

令和元年度事業報告

元号が変わり、新しい令和の時代を迎えた今年度末、新型コロナウイルス感染症の拡大で事態収束が見えない中、不安な日々を過ごすことを余儀なくされています。このような時こそ「思いやり」をもって自分たちができることに取り組み、力を合わせていくことが求められています。

こうした中、本会では、最終年となる第6次地域福祉実践計画を柱に、一人ひとりが自分らしくいきいきと安心して暮らしていけるように、認め合い、支え合いながら共に生きていく「地域共生社会」の実現に向け、各種事業に取り組みました。

新規事業では、千歳市成年後見支援センター運営事業を受託し、市民が成年後見制度を円滑に利用できるよう相談や手続きの支援、制度の市民周知を10月から開始しました。

継続事業では、災害ボランティアセンターについて、SNSでの情報発信やボランティア受付システムの構築に取り組むため、IT関連の民間事業者との協力協定を締結し運営強化を図りました。

生活支援体制整備事業については、市内の事業店舗や組合と協働し、地域の中に気軽に介護予防・健康相談などができる集いの場を市内3カ所に開設し、住民と専門職の連携による地域の居場所づくりに取り組みました。

市内の社会福祉法人との連携による地域公益活動では、地域行事等への講師派遣や備品貸出しを行う「社会福祉法人利用・活用サポートガイド」を作成し、市内社会福祉法人の公益活動の情報発信を行いました。

また、第6次地域福祉実践計画の最終年度となることから、計画検証委員会を中心に6次計画5年間の取り組みを検証し、令和2年度から今後5年間の新たな地域福祉推進のための指針となる「第7次地域福祉実践計画」を策定いたしました。

以下、本年度の重点推進項目に掲げた6項目の実施概要及び進捗状況については、次のとおりです。

【重点推進項目】

（１）地域見守りネットワーク事業の推進

- ① 地域見守りネットワークでは、新聞販売や郵便等の配達業務を行う事業者84団体に高齢者等の見守りに協力していただき、業務の中で異変に気が付いた2件の通報があり、迅速な安否確認につながりました。
- ② 住民と専門職が連携し、買い物やパークゴルフのついでに気軽に立ち寄り健康相談などが受けられる地域の居場所づくりを進め、世代間交流や住民参加の場を活用した見守り活動を推進しました。

(2) ボランティアセンター機能の強化

- ① 北海道胆振東部地震の支援経験を踏まえ、職員を対象に千歳市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルに基づく訓練を実施し、大規模災害に伴う同センター設置の実践に備え、対応力向上を図りました。また、同センターのホームページ、SNS、ボランティア受付に係るシステム構築などについて、有限会社谷川企画クリアデザインとの協力協定を締結し、運営体制を強化しました。このことによって、災害時に関わる協定締結団体は、隊友会千歳支部、千歳ライオンズクラブに続き、3団体となりました。
- ② 福祉やボランティアに対する理解の促進を図るため、小中高等学校における「福祉の授業」を積極的に支援し、実施校数は19校、実施回数は前年度比1回増の55回、参加人数は3,267名となり、福祉についての理解と関心を深めていきました。また、新たに福祉の授業を担当する講師と支援ボランティアの養成講座に16名が参加し、福祉の授業を支援する人材育成と確保につなげました。

(3) 高齢者の健康づくりと介護予防を支援する事業の推進

- ① 介護予防サロンを支援する介護予防リーダー養成講座を年3回実施し、今年度新たに登録した24名を含む219名（前年度比6名増）の方が活動を支援し、住民主体による介護予防サロン事業の充実に努めました。
- ② 町内会など介護予防サロンの実施団体数は前年度比増減無しの48団体にとどまり、団体に対しては、フォローアップ講座や年2回の巡回支援を継続するとともに、未実施団体を対象に説明会を開催するなど、住民主体による介護予防サロン事業の普及に努めました。

(4) 日常生活自立支援事業の推進

- ① 日常生活自立支援事業の利用者数は、新規契約者が5名、実利用者数は前年度比2名減の26名の方と契約し、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理に関する助言や手続き代行等の援助をしました。なお、解約理由としては、利用者からの申し出が1名、成年後見制度への移行が1名となっています。
- ② 成年後見人等を札幌家庭裁判所より受任し、認知症などのために判断能力が十分でない方の権利や財産を守るため、前年度比1名増の5名の方の身上監護と金銭管理等の法人後見業務に取り組みました。

(5) 新たな制度、権利擁護などの課題に対応する事業や仕組みの検討

1) 生活支援体制整備事業業務

継続事業

- ① 地域づくりを支援する第1層及び第2層生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）が地域の介護予防サロンや交流の場に出向き、地域活動の把握や通いの場の支援、高齢者の居場所づくりに努めました。
- ② 町内会や事業者など地域の多様な団体等が参画し、介護予防や外出のきっかけにつな

がる場として「ちょこっと茶屋」や「いぶすき茶屋」の取り組みをスタートさせ、また、新たに「きずな茶屋」の取り組みの準備を進め、住民主体による地域の居場所づくりを専門職と連携して取り組みました。

2) 地域公益活動に係る情報交換 拡充事業

- ① 市内の社会福祉法人が連携した地域公益活動は、「福祉サービス利用援助事業」に2法人、地域行事等への講師派遣や備品貸出し等を支援する「社会福祉法人利用・活用サポートガイド」に4法人、認知症等の行方不明捜索に協力する「千歳地域SOSネットワーク事業」に6法人が参加し、地域課題の解決に向けて連携して地域公益活動に取り組みました。
- ② 「社会福祉法人ネットワーク懇話会・千歳」では、他市町村の社会福祉法人が取り組む公益活動の事例について情報交換を行い、千歳市における新たな取り組みについて検討を進めました。

3) 暮らしのちょっと応援サービス事業（ヤマセミねっと）の推進 拡充事業

住民相互の助け合いを基本に、高齢者や障がいのある方、介護・子育て家庭に対し、電球の交換、ゴミ出し、散歩の付添、衣類の整理など、167件の困りごとに延べ175名の協力者に支援いただきました。また、事業の普及啓発及び協力者養成を目的とした説明会・養成講座を開催して新たに11名が登録し65名となり、住民参加型の福祉サービスの普及と人材確保に努めました。

4) ちとせ市民ふくし講座の開催 統合事業

これまで活動の種類や対象者別に開催していた地域づくりやボランティアに関する講座を「地域づくり編」と「ボランティア活動編」の2回に統合して開催したことで、延べ191名の参加者が一堂に会し、多様な立場で活動する住民同士が情報交換や連携する機会となり、仲間づくりや新たな活動の創出につながるなど市民一人ひとりがいつまでも安心して住み続けられる地域づくりを担う人材養成に取り組みました。

5) 千歳市成年後見支援センターの設置 新規事業

- ① 千歳市から成年後見支援センターの委託を受けて、認知症や知的障がい、精神障がいにより判断能力が十分でない方が、成年後見制度を円滑に利用できるよう相談や手続き支援を行い、開設から約5ヶ月間で相談件数は延べ84件に対応しました。
- ② 成年後見制度を広く市民に周知するとともに、権利擁護に関わる関係機関等との連携を図ることを目的に、成年後見支援センター開設記念講演会や成年後見制度研修会を開催し、延べ約300名の市民が参加し制度の理解促進に努めました。

(6) 良質な介護保険サービス・障害福祉サービスを提供するための体制の強化

- ① ケアマネジャーを増員し利用者の円滑な受入体制を構築することで、前年比年間742件の利用実績や困難ケースに対する適切な支援を行いました。また、要支援者等の指定介護予防支援事業や介護予防ケアマネジメント事業については、包括支援センターからの委託を受ける指定居宅介護支援事業所が減少傾向にあるため、本会では受け入れ体制を強化し年間501件を受け入れることで介護を必要とする高齢者の適切な支援に努めました。
- ② 介護サービスでは、利用実績に合わせた適切な人員配置を行い、新規利用者の円滑な受け入れに努めることで、年間の利用実績がヘルプサービスでは256時間増、デイサービスでは328回増となりました。また、新型コロナウイルス感染症の対策として利用者及び職員の健康管理と施設設備の消毒を徹底することで安全な介護サービス提供の体制構築に努めました。
- ③ 地域包括支援センターでは、東区、向陽台区包括が南区包括と合同で自立支援型地域ケア会議を開催し、市内の介護支援専門員や介護サービス事業所と自立支援を重視した支援について共通認識を深め、地域課題の把握に努めました。また、5包括の主任介護支援専門員による介護支援専門員（ケアマネジャー）の交流会や研修会の開催により、地域ケアマネジメントの推進を目的とした介護支援専門員間の連携や資質の向上に努めました。今後は更に生活支援コーディネーターとも協働し、社会資源の創造や地域づくりに取り組みました。

会議等の開催状況

(会場：社協会議室)

1 評議員会

定時評議員会 評議員 13 名／理事 4 名／監事 2 名	令和元年 6 月 17 日	・ 令和元年度第 1 回評議員選任・解任委員会の結果報告について ・ 平成 30 年度事業報告並びに会計収支決算について ・ 監査報告について ・ 役員の選任について
臨時評議員会 (提案事項の書面 による同意) 評議員 16 名	令和 2 年 3 月 26 日	・ 令和元（平成 31）年度会計収支補正予算について ・ 第 7 次地域福祉実践計画の策定について ・ 令和 2 年度事業方針・事業実施項目について ・ 令和 2 年度会計収支予算について ・ 理事の選任について ・ 本会役員報酬規程の一部を改正する規程の制定について

2 理事会

第 1 回 理事 12 名 監事 3 名	令和元年 5 月 31 日	・ 会長専決事項の報告について ・ 平成 30 年度第 4 四半期（1 月～3 月）の事業実施状況並びに会計収支状況について ・ 平成 30 年度事業報告並びに会計収支決算について ・ 監査報告 監査報告について ・ 役員候補者の選出について ・ 評議員選任・解任委員会の招集について ・ 評議員補充候補者の推薦について
第 2 回 理事 10 名 監事 3 名	令和元年 6 月 18 日	・ 令和元年度第 1 回評議員選任・解任委員会の結果報告について ・ 会長、副会長及び常務理事の選定について ・ 顧問の委嘱について ・ 委員会委員の委嘱について
第 3 回 理事 11 名 監事 3 名	令和元年 8 月 28 日	・ 令和元年度第 1 四半期（4 月～6 月）の事業実施状況並びに会計収支状況について ・ 令和元年度第 2 回監査の報告について ・ 令和元年度第 1 回及び第 2 回地域福祉実践計画検証委員会の結果について ・ 千歳市成年後見支援センター（仮称）業務の受託について ・ 平成 31 年度第 1 回会計収支補正予算について ・ 第 7 次地域福祉実践計画の策定について ・ 社協会員会費強調月間の結果について ・ 第 56 回千歳市社会福祉大会及び「千歳命名 215・開庁 140 年記念」ちとせ介護の日フェア 2019 の開催について

第4回 理事13名 監事2名	令和元年 11月26日	・会長及び常務理事の職務執行状況について ・令和元年度第2四半期（7月～9月）事業実施状況並びに会計収支状況について ・令和元年度表彰審査委員会の結果について ・令和元年度第1回広報委員会の結果について ・令和元年度第3回及び第4回地域福祉実践計画検証委員会の結果について ・令和元年度第3回監査の結果について ・法人後見実施規程の全部を改正する規程の制定について ・令和2年度予算編成の基本方針について
第5回 理事12名 監事3名	令和2年 2月13日	・令和元年度第3四半期（10月～12月）事業実施状況並びに会計収支状況について ・令和元年度第5回及び第6回地域福祉実践計画検証委員会の結果について ・令和元年度第1回千歳市成年後見支援センター受任調整委員会及び第1回千歳市成年後見支援センター運営委員会の結果について ・令和元年度第4回監査の結果について ・本会職員の給与等に関する規程の一部を改正する規程の制定について ・本会職員期末手当・勤勉手当支給規則の一部を改正する規則の制定について ・令和元年度臨時評議員会の招集について ・評議員の退任について
第6回 理事13名 監事3名	令和2年 3月17日	・令和元年度千歳市成年後見支援センター第2回受任調整委員会及び第2回運営委員会の結果について ・令和元年度第2回広報委員会の結果について ・令和元（平成31）年度第2回会計収支補正予算について ・第7次地域福祉実践計画の策定について ・令和2年度事業方針・事業実施項目について ・令和2年度会計収支予算について ・本会事務局規程の一部を改正する規程の制定について ・本会役員報酬規程の一部を改正する規程の制定について ・理事候補者の選定について ・常務理事の選定について ・令和元年度臨時評議員会提案事項につき決議の省略について ・令和2年度定時評議員会の招集について ・評議員選任・解任委員会の招集について

3 正副会長会議

第1回 正副会長3名、常務理事、事務局2名	平成31年 4月1日	・平成31年度職員配置について ・今後の会議等の予定について（4月～6月）
第2回 正副会長3名、常務理事、事務局2名	令和元年 5月23日	・令和元年度第1回理事会の議案について ・今後の予定について
第3回 正副会長3名、常務理事、事務局2名	令和元年 8月23日	・令和元年度第3回理事会の議案について ・令和元年9月1日付人事異動について ・今後の予定について
第4回 正副会長3名、常務理事、事務局1名	令和元年 11月20日	・令和元年度第4回理事会の議案について ・第56回千歳市社会福祉大会・介護の日フェア2019の結果について ・今後の予定について
第5回 正副会長3名、常務理事、事務局1名	令和2年 2月7日	・令和元年度第5回理事会の議案について ・今後の予定について
第6回 正副会長3名、常務理事、事務局3名	平成2年 3月12日	・令和元年度第6回理事会の議案について ・職員の退職・新規採用等について ・今後の予定について

4 各種委員会

(1) 広報委員会

第1回広報委員会 委員3名／職員2名	令和元年 10月30日	・広報紙「今日から、」の発行状況について ・ホームページの運用状況について ・主な研修会など参加媒体の状況について
第2回広報委員会 委員5名／職員2名	令和2年 3月14日	・広報紙「今日から、」の発行状況について ・ホームページの運用状況について ・主な研修会などの参加媒体の状況について ・令和2年度社協広報活動について

(2) 地域福祉実践計画検証委員会

第1回地域福祉実践計画検証委員会 委員10名／職員8名	令和元年 7月3日	・第6次地域福祉実践計画平成30年度（4年次目）進捗状況及び評価について ・次期計画の策定にあたって
--------------------------------	--------------	---

第2回地域福祉実践 計画検証委員会 委員11名／職員8名	令和元年 7月30日	・研修会「社協の地域福祉実践計画の策定について」 （講師）北海道社会福祉協議会 高橋地域福祉課長 ・第7次地域福祉実践計画策定基礎資料の収集について
第3回地域福祉実践 計画検証委員会 委員8名／市計画担 当2名／職員8名	令和元年 10月11日	・社協第6次地域福祉実践計画の総括について ・社協第7次地域福祉実践計画の策定に係るアンケート調査結果について ・千歳市市民アンケート調査結果について
第4回地域福祉実践 計画検証委員会 委員10名／職員8名	令和元年 11月6日	・第7次地域福祉実践計画策定に係る地域福祉懇談会の進め方について ・第7次地域福祉実践計画 目次・計画の体系（案）について
第5回地域福祉実践 計画検証委員会 委員10名／市計画 担当2名／職員8名	令和元年 12月18日	・第4期千歳市地域福祉計画（素案）について ・第7次地域福祉実践計画（案）について
第6回地域福祉実践 計画検証委員会 委員11名／市計画 担当1名／職員8名	令和2年 2月5日	・パブリックコメント（意見公募）の実施結果について ・第7次地域福祉実践計画（最終案）について
第2回広報委員会 委員5名／職員2名	令和2年 3月14日	・広報紙「今日から、」の発行状況について ・ホームページの運用状況について ・主な研修会などの参加媒体の状況について ・令和2年度社協広報活動について

（3）成年後見支援センター・受任調整委員会及び運営委員会

千歳市成年後見支援 センター第1回受任 調整委員会 委員4名／職員4名	令和元年 12月12日	・委員長、副委員長の互選について ・成年後見支援センター所掌事務について ・成年後見人等候補者の調整及び選定について
千歳市成年後見支援 センター第1回運営 委員 委員6名／職員4名	令和元年 12月19日	・委員長、副委員長の互選について ・成年後見支援センターの概要について ・令和元年度事業計画及び事業予算について ・開設からの実施状況について
千歳市成年後見支援 センター第2回受任 調整委員会 委員5名／職員4名	令和2年 2月27日	・後見支援員候補者の登録について ・後見支援員の選考について
千歳市成年後見支援 センター第2回運営 委員会 委員6名／職員4名	令和2年 3月5日	・令和2年度事業計画及び事業予算について

(4) その他委員会

第1回評議員選任・ 解任委員会 委員5名／職員1名	令和元年 6月5日	・評議員の補充選任について
表彰審査委員会 委員5名／職員2名	令和元年 10月1日	・令和元年度被表彰者の審査

4 監 査

(1) 法人監事監査

・第1回監事監査

と き 令和元年5月27日

実施者 藤村千秋監事、斉藤元彦監事、五十嵐隆子監事

内 容

(1) 平成31年1月1日から平成31年3月31日までの事業の業務執行状況について

(2) 平成31年1月1日から平成31年3月31日までの会計監査について

(3) 平成30年度決算書類の監査について

(監事監査意見)

収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財政状態を正しく示していると認める。事業は適切に執行していると認める。

・第2回監事監査

と き 令和元年8月19日

実施者 斉藤元彦監事、五十嵐隆子監事

内 容

(1) 平成31年4月1日から令和元年6月30日までの事業の業務執行状況について

(2) 平成31年4月1日から令和元年6月30日までの会計監査について

(監事監査意見)

収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財政状態を正しく示していると認める。事業は適切に執行していると認める。

・第3回監事監査

と き 令和元年11月20日

実施者 藤村千秋監事、斉藤元彦監事、五十嵐隆子監事

内 容

(1) 令和元年7月1日から令和元年9月30日までの事業の業務執行状況について

(2) 令和元年7月1日から令和元年9月30日までの会計監査について

(監事監査意見)

収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財政状態を正しく示していると認める。事業は適切に執行していると認める。

・第4回監事監査

と き 令和2年2月7日

実施者 藤村千秋監事、斉藤元彦監事、五十嵐隆子監事

内 容

(1) 令和元年10月1日から令和元年12月31日までの事業の業務執行状況について

(2) 令和元年10月1日から令和元年12月31日までの会計監査について

(監事監査意見)

収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財政状態を正しく示していると認める。事業は適切に執行していると認める。

(2) 会計事務所による会計訪問指導（実施者：税理士法人さくら総合会計）

<法人本部>

第1回 令和元年4月17日
第2回 令和元年5月13日
第3回 令和元年7月11日
第4回 令和元年9月18日
第5回 令和元年11月15日
第6回 令和2年1月28日

<はっとす>

第1回 令和元年4月18日
第2回 令和元年5月13日
第3回 令和元年7月10日
第4回 令和元年9月17日
第5回 令和元年11月14日
第6回 令和2年1月27日

基本計画 1 つながり、支え合うまちづくり

1 身近な地域住民による支え合いと支援を必要とする人へのネットワーク活動の推進

(1) 民生委員児童委員との連携

地区の民生委員児童委員協議会の例会や研修会等の参加をとおして、相互の情報共有とネットワークの強化を図りました。

ア 千歳市民生委員児童委員連絡協議会総会

と き 平成31年4月17日

会 場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）

出席者 会長

イ 地区民生委員児童委員協議会例会

と き 令和2年5月8日（第10地区）、5月14日（第4地区）、6月11日（11地区）、1月8日（第10地区）

会 場 鉄東コミュニティセンター、祝梅コミュニティセンター、泉沢向陽台コミュニティセンター

出席者 事務局

ウ 千歳市民生委員児童委員連絡協議会会長会

と き 令和元年7月17日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

出席者 事務局

エ 民生委員等と連携した相談支援

生活福祉資金債務者に対し、民生委員と連携して自立に向けた相談支援を行いました。

(2) 地域福祉懇談会の開催及び参加

福祉ニーズや生活課題の把握、情報交換等を目的に参加町内会の拡大を図りながら、小地域福祉活動について理解する機会として地域福祉懇談会を開催したほか、町内会等が主催する懇談会に参加しました。

ア 地域福祉懇談会の開催

と き ①令和元年11月14日 ②令和元年11月19日

会 場 ①北ガス文化センター(中会議室) ②社会福祉協議会

出席者 ①38名 ②30名

内 容 圏域ごとに地域課題の抽出、アイディアの発表

イ 町内会主催の懇談会への参加

泉沢向陽台地域懇談会

と き 令和元年6月29日

会 場 泉沢向陽台コミュニティセンター

出席者 町内会関係者 43 名、生活支援コーディネーター 2 名

内 容 出前講座「住民流福祉～ご近所同士の助け合い」

(3) 町連・民児連協・老連・共募・社協との五者懇談会の開催

千歳市町内会連合会、千歳市民生委員児童委員連絡協議会、千歳市老人クラブ連合会、千歳市共同募金委員会、千歳市社会福祉協議会の五者による懇談会を開催し、五者相互の情報共有とネットワークの強化、協働事業を進めました。

ア 孤立化防止啓発用チラシ配付

配付先 町内会、福祉委員、民生委員児童委員、老人クラブ、各種研修会参加者等

配付枚数 約 200 枚

イ 町内会費納入票の配付

配付先 86 町内会

配付枚数 22,167 枚

ウ 救急カード【改訂版】の配付

配付町内会 108 町内会

配付枚数 28,956 枚

エ 五者懇談会

と き 令和 2 年 3 月 9 日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

出席者 各団体正副会長、市保健福祉部長、事務局

内 容 懇談『令和 2 年度事業方針・重点推進項目について～各団体から』

(4) 関係機関、福祉施設、福祉団体、市民団体等との連携強化

市内の保健・医療・福祉・まちづくり等に関する会議や行事に参加し、連携強化を図りました。また、団体事務局業務をとおして福祉団体との連携強化を図りました。

ア 千歳市障がい者地域自立支援協議会

と き 令和元年 7 月 25 日、9 月 10 日、11 月 21 日（3 回）

出席者 事務局 1 名

内 容 障がい者自立支援策協議（就労支援、相談支援、手話言語条例推進等）

イ 千歳市障がい者地域自立支援協議会差別解消・虐待防止専門部会研修会

と き 令和元年 11 月 30 日、令和 2 年 2 月 5 日（2 回）

出席者 事務局 2 名

内 容 障がい者自立支援策協議（障がい者虐待防止の現状及び防止策について情報交換）

ウ 千歳市障がい者地域自立支援協議会こども部会

・こども部会 令和元年 8 月 22 日、10 月 17 日、12 月 20 日、令和 2 年 2 月 20 日（4 回）

・レッツスマイル（夏企画）令和元年 8 月 10 日（冬企画）令和 2 年 1 月 11 日

出席者 事務局 1 名

内 容 障がい児支援協議、長期休暇対策事業の実施

エ 千歳市高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議（市主催事業）

と き 令和元年 11 月 20 日

出席者 事務局 2 名

内 容 高齢者・障がい者の虐待防止策協議

オ 事務局所管 5 団体（日赤千歳市地区、共同募金委員会、千歳市赤十字奉仕団、千歳身体障害者福祉協会、千歳市遺族会）の会議研修会等

出席者 事務局担当職員 1 ～ 2 名

内 容 役員会、総会、実施事業研修会等への出席

（５）福祉団体への活動支援

福祉団体の設立や運営の相談に随時対応したほか、公的補助を受けていない団体の活動費を助成するなど、支援を行いました。

ア 障がい者及び障がい児福祉活動助成金

障がい者及び障がい児を含む当事者団体に対し、団体の組織強化と活動支援を目的に活動費を助成しました。（14 団体：772,000 円）

イ 共同募金活動の協力（千歳市共同募金委員会事務局業務）

- ・「赤い羽根共同募金運動」「歳末たすけあい募金運動」の推進に努めました。
- ・募金の目的、目標額、使途等について社協広報誌において P R しました。

ウ 身障者福祉活動への協力（千歳身体障害者福祉協会事務局業務）

- ・事務局業務を遂行し、身障者福祉の向上に努めました。
- ・身障者の福祉を向上させる各種の事業に積極的に参加しました。
- ・自主収益事業など積極的な協会活動を側面から支援しました。

エ 戦没者遺族への協力（千歳市遺族会事務局業務）

- ・各種慰霊行事に参加しました。（北海道遺族大会、北海道護国神社例大祭、札幌護国神社例大祭、北海道戦没者追悼式、千歳市戦没者追悼式）
- ・会員相互の連携と親睦を図りました。
- ・組織の強化と活動充実に努めました。

オ 赤十字活動の協力（日赤千歳市地区事務局業務・赤十字奉仕団業務）

- ・博愛、人道の精神の普及に努め、心豊かなまちづくりのため、各種事業を展開しました。
- ・社員（社資）の募集に努め、活動基盤の確立を図りました。
- ・各奉仕団の育成に努め、赤十字思想の普及を図りました。
- ・市内で活動する 6 つの奉仕団の連携を推進する「千歳市地区赤十字奉仕団連絡協議会」の活動を支援しました。

（６）福祉委員活動の推進

ア ちとせ市民ふくし講座にて今年度新たに委嘱した新任福祉委員を対象に、その役割や活動について理解する研修会を開催しました。統合

と き 令和元年6月5日（水）

会 場 北ガス文化ホール（千歳市市民文化センター）

出席者 11名

内 容 講演「地域づくり編」～ご近所パワーで助け合い起こし～

講師 木原 孝久 氏（住民流福祉総合研究所 所長）

イ 福祉委員活動リーフレットの配付

新任福祉委員及び福祉委員活動未実施地区に配付し福祉委員活動の啓発を図りました。

ウ 福祉委員共通名札の配付

新任福祉委員に福祉委員共通名札を配付し、活動時に着用することで住民へ福祉委員の周知を図りました。

エ 福祉委員設置の推移

年度	平成 30 年度	令和元年度
設置町内会数	107	107
福祉委員数（人）	896	873
新規設置地区（町内会）	2	1
廃止地区（町内会）	0	1

（7）救急カード事業の推進

救急カードの利用について、適切な記載・設置の普及を図り、緊急時に確実に利用できるよう医療機関、消防本部等と共同制作した改訂版カードを随時配布しました。

ア 実施状況

① 実施町内会推移

年度	平成 30 年	令和元年度
町内会数	134	134
普及率	91.8%	91.8%

イ 救急カードの使用状況

① 使用件数及び搬送種類

年 度	平成 30 年度	令和元年度
使用件数	12	13
使用 町内会数	10	10
搬送種類	急病 10 件 一般負傷 2 件	急病 12 件 一般負傷 1 件

②救急カードの取扱方法

取扱方法	医療機関へ引継	本人・家族へ返却	その他
件数	13	0	0

ウ 普及・啓発

救急カードの設置確認や記載内容の更新に係る呼びかけ事例等を掲載したリーフレットを配付し情報共有と普及啓発を図りました。

エ 救急カード様式（改訂版）の配付

配付町内会 4町内会

配付枚数 235枚

（８）千歳地域 SOS ネットワーク事業の推進 拡充

認知症や障がいのある方の行方不明による最悪な事態を防ぐために、早期に発見・保護するネットワークの推進に努めたほか、ネットワークの協力体制の強化を図るために行方不明高齢者等搜索模擬訓練を実施しました。

また、平成30年3月から、夜間及び休日に稼働する団体の協力を得て、夜間及び休日の搜索を新たに開始し、前年度比5件増の31件（うち夜間及び休日は21件）の行方不明に対し搜索の協力を行いました。

ア 千歳地域搜索ネットワーク運用状況

①対応方法別

平日日中	夜間及び休日	合計
10件	21件	31件

②発見状況別

期 間	件数	発見者（人）					本人 帰宅	未 発見
		警察官	家族	関係者	その他	発見時 死亡		
H31年4月 ～R2年3月	31	11	2	2	10	1	5	0
H30年4月 ～H31年3月	26	13	2	1	2	1	6	1
累 計 (H20年7月 ～R2年3月)	119	49	7	4	25	5	27	6

イ 運営協議会委員の状況

種 別	企業	福祉関係 機関	医療機関	福祉関係 団体等	行政機関	合計
運営協議会委員	69	63	6	7	4	149

ウ 運営協議会委員数の推移

年 度	平成30年度	令和元年度
委員数	149	149

※新規登録：4か所、登録解除：4か所（解除理由～事業所の閉鎖等）

※夜間及び休日の協力団体数 38か所

エ 役員会

と き 令和元年 6 月 24 日
会 場 千歳市社会福祉協議会会議室
出席者 役員 14 名
内 容 平成 30 年度事業報告、令和元年度事業計画

オ 運営協議会

と き 令和元年 7 月 31 日
会 場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）
出席者 29 名（27 団体）
内 容 平成 30 年度事業報告、令和元年度事業計画

カ 研修会

と き 令和元年 7 月 31 日
会 場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）
出席者 95 名
内 容 事業説明「千歳地域 SOS ネットワーク事業について」
説明 千歳市社会福祉協議会地域福祉課地域福祉係
講座「認知症サポーター養成講座」
講師 認知症サポーターキャラバンメイト北区地域包括支援センター
富永 壮 氏
取り組み紹介「認知症や介護家族の支援に関する取り組み紹介」
話し手 認知症地域支援推進員 作田 直人 氏、吉田 肇 氏
千歳 認知症の人を支える家族の会（はまなすの会）
会長 青柳 薫氏

キ 事前登録制度の推進

行方不明の早期発見を目的に、本人情報を事前に登録する制度の普及を図り、緊急時の備えとしました。

・令和元年度新規登録者数 44 名（総登録者数 232 名）※前年度新規登録者：39 名

ク 行方不明高齢者等搜索模擬訓練の実施

認知症等の人が行方不明になったという設定のもと、地域 SOS ネットワークを活用して、「通報～連絡～搜索～発見・保護」の情報伝達の流れ及び声掛けを訓練しました。例年 1 か所にて実施していましたが、今年度は 2 か所に拡大して実施し、より多くの地域住民の皆さまにご参加いただきました。

と き ①令和元年 9 月 26 日 ②令和元年 10 月 5 日
場 所 ①千歳市社会福祉協議会会議室、本町 1・2 丁目、東雲町 1・2 丁目及び朝日町 1・4 丁目周辺
②富丘コミュニティセンター、富丘 1・2 丁目周辺
出席者 ①30 名（20 団体） ②22 名（11 団体）

ケ 夜間及び休日の搜索拡大

夜間や休日に行方不明になる事案が増えていることから、夜間及び休日の搜索協力に、

同意を得た団体には千歳警察署から直接依頼する方法をとり、夜間及び休日の検索拡大を図りました。

- ・夜間及び休日の協力団体数 38 団体
- ・夜間及び休日のネットワーク発動状況 21 件（全体の約 68%）

コ 広報・啓発

行方不明となっている方の情報を電子メールで配信する千歳市メール配信サービス「未帰宅者情報」の登録について、運営協議会委員等に周知し、早期発見・保護に向けた利用促進と協力者拡大に努めました。

（９）千歳地域見守りネットワーク事業の推進 重点事項

高齢者等の見守りを強化するため、新聞販売、郵便等の配達業務を行う事業者等との連携によるネットワークを構築し、ゆるやかな見守りによる安否確認と安否確認を通じた早期の問題発見対応に努めました。

ア 協力事業者の状況（前年度比４事業者増）

	企業	福祉関係機関	医療機関	福祉関係団体等	行政機関	合計
協力事業者	28	39	6	7	4	84

イ 事前登録制度の推進

- ・令和元年度新規登録者 5 名（総登録数 12 名）

ウ 通報件数 2 件（通報内訳：民生委員 1 件、協力事業者 1 件）※ 2 件とも無事を確認

エ 広報・啓発

地域見守りネットワーク活動の手引きを運営協議会委員や町内会、民生委員児童委員へ配付し、事業の周知・啓発及び協力事業者の拡充に努めました。

オ 役員会、運営協議会、研修会

- ・「(8)千歳地域 SOS ネットワーク事業の推進」に同じ

（10）小地域福祉ネットワーク活動の推進

福祉委員を配置し、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目的とする「小地域福祉ネットワーク活動」に取り組む町内会へ助成金を交付しました。

- ① 実地地区 83 町内（自治）会
- ② 助成金総額 3,769,000 円
- ③ 実施地区及び助成額の推移

	平成 30 年度	令和元年度
町内会数（件）	93	83
助成金額（千円）	4,039	3,769

※実施地区数減少の理由：連合町内会による申請がなかったため

（66）社会福祉法人ネットワーク懇話会・千歳の推進 拡充

市内の社会福祉法人が連携して地域公益活動の取り組みを進めました。

・社会福祉法人ネットワーク懇談会・千歳構成団体

千歳洋翔会、千歳いずみ学園、恵愛会、千歳福祉会、千歳社会福祉協会、晃裕会

千歳市社会福祉協議会（7法人）

ア 地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業（2法人）

イ 認知症等の行方不明捜索に協力する千歳地域 SOS ネットワーク事業への協力（6法人）

ウ 社会福祉法人ネットワーク懇話会・千歳

と き 令和2年2月25日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

出席者 10名（5法人）

内 容 千歳市内社会福祉法人利用・活用サポートガイドの実施について

意見交換「千歳市内の社会福祉法人が連携した地域公益活動について」

情報提供「社会福祉法人恵望会が取り組む『ひかりサロン恵望会』について」

講師 特別養護老人ホーム恵望園 吹田 優紀 氏

エ 社会福祉法人利用・活用サポートガイドの作成

社会福祉法人が持っている人材や設備などを市民に提供して地域の福祉活動等に利用・活用してもらうことを目的に、「市内社会福祉法人利用・活用サポートガイド」を作成し、地域公益活動の「見せる化・見える化」に取り組みました。

参加法人：4法人

協力内容：地域講師派遣、備品貸出、広報協力

2 ボランティアセンター機能の強化とボランティアの育成・活動支援

(11) 災害ボランティア本部の充実を含むボランティアセンター機能の強化 重点事項

ア ボランティア活動の調整、相談

ボランティアの登録及び斡旋、ボランティア活動上の相談等について、ボランティアアシスタントが随時相談に応じ、ニーズに応じて需給調整を行いました。

① ボランティア登録状況

	平成30年度（＊新規登録）	令和元年度（＊新規登録）
個人登録ボランティア	571名（295名）	369名（61名）
登録グループ	121団体（20団体）	129団体（13団体）

※継続意向確認の調査を実施し、団体・個人ボランティア名簿の整理を行った。

② ボランティア依頼件数、活動人数（延べ）

	個人	団体	きずな	合計
活動件数（件）	427	115	1,686	2,228
活動人数（名）	807	447	2,491	3,745

③登録ボランティア活動状況(個人・団体)

活動場所・依頼先		活動 内容	活動件数			活動人数		
			個人	団体	合計	個人	団体	合計
保 育	千歳市こども通園センター	保 育	6	—	6	11	—	11
	〃 (青い鳥)	〃	9	—	9	15	—	15
	千歳市健康課母子健康係	〃	7	—	7	13	—	13
	千歳市北進小中学校	〃	1	—	1	3	—	3
	医療法人資生会千歳病院	〃	1	1	2	2	5	7
	千歳市市民協働推進課市民協働推進係	〃	2	—	2	4	—	4
	千歳市市民生活課市民生活係	〃	2	—	2	4	—	4
福 祉 関 連 施 設	介護老人保健施設北星館	趣味・余興	14	97	111	17	367	384
	介護老人保健施設アトライフ恵庭	趣味・ネイル	6	3	9	11	7	18
	新富デイサービスセンター	趣味・余興	118	—	118	141	—	141
	祝梅デイサービスセンター	〃	121	—	121	187	—	187
	千歳病院	〃	—	8	8	—	40	40
	サービス付高齢者向け住宅 VIAREST	〃	—	2	2	—	8	8
	デイサービスセンターつばさ	〃	—	1	1	—	3	3
	デイサービスセンター花園	〃	—	3	3	—	15	15
	絆の会	運動支援	1	—	1	7	—	7
	小規模多機能ホーム花園の家	趣味・余興	1	—	1	5	—	5
	ケアサポートえいぶる	〃	1	—	1	3	—	3
行 事 支 援	介護予防センター	教室支援	25	—	25	29	—	29
	千歳ひまわり会	行事支援	1	—	1	2	—	2
	富丘4丁目町内会	余興	1	—	1	4	—	4
	千歳市保健福祉部福祉課生活支援係	応援食事会	1	—	1	5	—	5
そ の 他	ボランティアセンター土曜開設	土曜支援	49	—	49	98	—	98
	ピンクリボン作成活動	作成活動啓発	19	—	19	121	—	121
	新聞切り抜き	スクラップ	14	—	14	28	—	28
	切手整理	仕分け作業	4	—	4	6	—	6
	チャリティパークゴルフ交流会	パーク支援	2	—	2	4	2	6
	赤い羽根共同募金	募金仕分け	1	—	1	11	—	11
	「福祉の授業」支援	授業支援	17	—	17	72	—	72
	千歳市障がい者総合支援センターChip	レポート支援	1	—	1	1	—	1
	千歳市障がい者地域自立支援協議会	レッツスマイル	1	—	1	2	—	2
	パソコン写真取り込み	パソコン支援	1	—	1	1	—	1
	千歳市きずなポイント事業	話相手等	1,686	—	1,686	2,491	—	2,491
	合 計		2,113	115	2,228	3,298	447	3,745

イ ボランティア関連情報の発信

① 社協広報紙、チラシ・ポスターによる情報発信

幅広くボランティア活動に対する理解と認識を高めるとともに、活動参加へのきっかけ作りとなるよう広報啓発活動を行いました。また、ボランティアフロアにおいてボランティア関連資料の公開や事業の案内チラシやポスターを作成しました。

・会報紙「今日から、」 5月、7月、9月、11月、1月、3月(年6回)

② ボランティア活動情報掲示板の設置

社協事務所及び公共施設の掲示板等を活用し、ボランティア情報の提供を図りました。

・設置場所 社協事務所、市民活動交流センター、総合福祉センター、コミュニティセンター(11か所)、郵便局(4か所)、図書館、東雲会館、市民ギャラリー、文化センター、スポーツセンター、公民館(24か所)

③ ホームページを活用し、ボランティア関連情報を発信しました。

ウ ボランティア保険の加入促進

ボランティア活動中のさまざまな事故による怪我や損害賠償責任の補償の備えとして、活動者に対して、ボランティア活動保険等への加入促進を図りました。

保険種別	件数(件)	申込人数(名)	保険金請求件数(件)
ボランティア活動保険	349	4,522	2
ボランティア行事保険	108	8,461	0
福祉サービス総合補償	7	223	1

エ 関連資料の収集、公開及び各種資機材の貸し出し

ボランティア活動の推進のため、印刷機、視聴覚機材や福祉関係参考図書、ビデオ等の貸し出しを行い、活動を側面的に支援しました。

- ① ミーティングテーブル 408件(736人)
- ② メールボックス利用 41団体
- ③ 印刷機(1台) 315件 ※利用料 50円/1製版
- ④ 図書、ビデオ 1件
- ⑤ 視聴覚機材 20件
- ⑥ 血圧計 8件

オ ボランティアセンターの土曜日開設

ボランティアサポーターの協力により、土曜日にボランティアセンターを開設し、ボランティア活動に関する相談をはじめ、印刷機、ミーティングルーム、図書、ビデオ、視聴覚機材の貸し出しを行いました。

- ① サポーター人数 13名(男性5、女性8)
- ② 開設回数 49回(祝日を除く土曜日)
- ③ 定例会議 6回(偶数月実施)

カ 災害ボランティアセンターの設置・運営訓練の実施 拡充

千歳市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルに基づく訓練を実施し、災害の発生に伴うセンター設置の実践に備え、職員の対応力向上を図りました。

災害時に災害対策本部を立ち上げる千歳市との緊密な連携を図るため、千歳市総合防災訓練作

業部会及び千歳市総合防災訓練(実動訓練・図上訓練)に出席しました。

①千歳市総合防災訓練(実動訓練・図上訓練)

作業部会 (第1回)令和元年6月27日、(第2回)令和元年8月2日、
(第3回)令和元年8月27日、(第4回)令和元年10月3日、
(第5回)令和元年10月25日

実動訓練 令和元年9月7日

図上訓練 令和元年11月12日

会 場 千歳市防災学習交流センター『そなえる』

出席者 (作業部会)事務局1名、(実動訓練)事務局4名、(図上訓練)事務局3名

②災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会

と き 令和元年5月27日～28日

会 場 札幌市 かでる2.7

出席者 事務局1名

内 容 災害ボランティアセンターの概要と設置意義、災害ボランティアセンターマッチング
体験演習

③北海道災害ボランティアセンター初期支援チーム研修会

と き 令和元年6月27日

会 場 厚真町総合福祉センター

出席者 事務局1名

内 容 初期支援チームの設置経緯、北海道胆振東部地震3町災害ボランティアセンターに
よる事例報告

④札幌市災害ボランティアセンター設置・運営研修会

と き 令和元年10月16日

会 場 札幌市社会福祉総合センター4階 大会議室

出席者 事務局2名

内 容 厚真町災害ボランティアセンター事例報告、グループワーク

⑤石狩地区災害ボランティア組織連携会議

と き 令和元年12月2日

会 場 札幌市 北農健保会館

出席者 事務局1名

内 容 道、道社協、北海道 NPO サポートセンターから、災害ボランティアの現状と課題につい
て説明、市町村社協から、「行政と社協が情報共有する仕組みの有無」等の現状報告

⑥千歳市災害ボランティアセンター設置・運営訓練

と き 令和元年12月9日

会 場 千歳市社会福祉協議会事務所2階

出席者 事務局12名

内 容 千歳市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルに基づく、センターの役割と業
務概要の確認、会場設営、訓練の検証会議の実施

⑦千歳市災害ボランティアセンター「ボランティア待機場所」見直しに係る打合せ

と き 令和2年1月30日

会 場 千歳市社会福祉協議会事務所 会議室4

出席者 (千歳市)危機管理課2名、福祉課2名、事務局3名

内 容 道内災害ボランティアセンターにおけるボランティア待機場所と駐車場確保の状況、千歳市での課題や見直し案(青少年会館及び東雲会館の使用)について協議しました。

⑧災害時における千歳市災害ボランティアセンターの情報発信に関する協定締結式

と き 令和2年3月25日

会 場 千歳市社会福祉協議会事務所 会議室3

出席者 (有)谷川企画クリアデザイン3名、会長、事務局4名

内 容 大規模災害が発生した際に本会と有限会社谷川企画クリアデザインが協力し、災害ボランティアセンターの運営に係るホームページ、SNS、ボランティア受付に係るシステム構築など、ITに関する技能を最大限に活かし、被災写真活動を円滑に行うことを目的として協定を締結しました。

キ ボランティア団体への活動費助成

ボランティア活動の推進を図るため、印刷機、視聴覚機材、福祉関係図書及びビデオ等の貸出しを行い支援するとともに、ボランティア団体の組織強化と活動支援を目的に活動費の一部を助成しました。

	平成30年度	令和元年度
グループ数	32団体	32団体
助成金額	399,760円	349,720円

ク ボランティアセンターのランチデー開催 参加者計 126名

ボランティアフロアを会場に、ボランティア同士の仲間づくりや情報交換の場として開催しました。

	第1回	第2回	第3回
と き	令和元年7月19日	令和元年10月25日	令和2年2月21日
内 容	自分だけの小物を作ろう! 講師:認知症予防サロン ラポールエイム	「若返り!ココロとカラダを健康に」 講師:認知症予防サロン ラポールエイム	「PIANOライブ」 出演:山口 美保 氏
参加者	23名	39名	64名

ケ 無線LAN(Wi-Fi)サービスによるボランティア支援

ボランティアフロアで簡単にインターネットを利用できるよう、無料で無線LAN(Wi-Fi)サービスを提供し、ボランティアを支援しました。

・無線LAN(Wi-Fi)接続件数 822件(前年度:424件)

コ ボランティアシステム機能利用による情報管理

ボランティアの情報管理と事務の効率化を目的に、クラウド版のボランティアシステム機能の利用し、個人・団体登録ボランティア及びボランティア活動保険加入者の情報を管理・運用しました。

サ 他市町村ボランティアセンターと連携した研修等の実施

他市町村で開催されるボランティア研修事業等に参加費を助成するなど、積極的な参加を促すとともに、体験プログラム、研修などを共同で実施しました。

①ボランティア愛ランド北海道 2019in えさし

と き 令和元年9月 28 日

会 場 江差町

出席者 15 名、事務局1名

内 容 講演、分科会

②石狩地区ボランティアネットワーク協議会

a.石狩地区ボランティア活動推進会議

と き 令和元年8月 29 日

会 場 札幌市

出席者 事務局1名

内 容 石狩地区ボラネット推進事業実施報告、石狩地区ボラネットスキルアップ研修会について

b. 令和元年度石狩地区ボランティアネットスキルアップ研修会

と き 令和元年 11 月5日(火)

会 場 札幌市社会福祉総合センター 4階大会議室

出席者 10 名(事務局1名)

内 容 講義・交流・情報交換「失敗していませんか?コミュニケーション」

(12)ボランティアの各種研修・講座の開催

市民の意識向上、活動推進のための研修を開催し、幅広い年代が福祉に触れる機会をつくることで各分野への理解とボランティア活動促進を図りました。

ア 1日ボランティア体験学習事業

夏休みの期間を利用して、小中高校生を中心に幅広い層の市民が子育て、高齢者、障がい者支援施設等において、一日ボランティア体験型の事業を実施しました。

体験期間 8月1日～31 日(実施日数 23 日)

協力施設・団体 18 施設・4団体(受入 16 施設・1団体)

①子育て支援施設(協力施設:5施設)

住吉認定こども園、第2住吉保育園、アリス認定こども園、向陽台保育園、認定こども園北陽幼稚園・第2北陽保育園

②障がい者支援施設等(協力施設:6施設・2団体)

障がい者支援センターめいぷる、障がい者支援センターキラリ、障がい者支援施設いずみ、アシストセンターちえりす支援センターゆみな、いずみワークセンター、ぱすてる、千歳視覚障害者福祉協会、レッツスマイル実行委員会

③高齢者支援施設等(協力施設:7施設・1団体)

小規模多機能ホームえみな ままちの家、特別養護老人ホーム暢寿園、デイハウスえみな、特別養護老人ホームやまとの里、新富デイサービスセンター、祝梅デイサービスセンター、北星館、千歳 認知症の人を支える家族の会

・出席者 87 名

(延べ 132 名:小学生 1 名、中学生 8 名、高校生 84 名、専門・大学生 32 名、社会人 7 名)

イ 令和元年度防災ボランティアリーダー養成研修会

と き 令和元年 12 月 6 日(金)

会 場 千歳市社会福祉協議会事務所 2 階 会議室 2.3

出席者 22 名(防災ボランティアリーダー新規登録 4 名、累計 42 名)

内 容 ①基調説明「千歳市災害ボランティアセンター設置・運営について」
②事例報告「平成 30 年北海道胆振東部地震災害での経験を通して」(安平町)
③グループワーク

(13) 福祉教育の推進

ア ボランティア体験学習授業の実施協力

ボランティア体験学習事業を計画する小学校、中学校に対して、体験学習の内容の提案、講師の調整及び福祉用具の貸し出し等の支援を行いました。

①実施校 19 校(小学校:14 校、中学校:4 校、高等学校:1 校)

②実施回数 55 回(延べ)

③時間数及び参加人数 126 時間、3,267 名(延べ)

④授業内容

授業内容	実施校名	実施回数 (延べ)	講 師	時 間 (計)	参加人数 (生徒)
手話体験	[小学校] 泉沢、祝梅、 末広、桜木、北進、千歳 第二、緑、日の出、北陽 [中学校] 北斗、北進、 富丘	13	千歳聴力障害者協会	28	736
視覚障がい者ガイド ヘルプ体験	[小学校] 千歳、千歳第 二、祝梅、緑、泉沢 [中学校] 青葉、富丘	7	千歳視覚障害者福祉協会	19	453
サウンドテーブルテ ニス体験	[小学校] 末広、祝梅、	2	千歳視覚障害者福祉協会	7	149
車いす乗車・介助体 験	[小学校] 千歳、千歳第 二、祝梅、末広、東、向陽 台 [中学] 北斗	8	濁沼 勇氏 千歳リハビリテーション大学 ちとせの介護医療連携の会 わかばの会	17	374
車いすサッカー 体験	[小学校] 信濃、東	2	電動車いすサッカーチーム freecrew(フリークルー)	3	79
点字体験	[小学校] 日の出、祝梅、 北陽	6	千歳視覚障害者福祉協会 千歳市点訳赤十字奉仕団	16	378

	[中学校]北斗、富丘				
高齢者疑似体験	[小学校]北栄、祝梅、緑 [中学校]北進	4	千歳認知症の人を支える家族の会(はまなすの会)	7	182
認知症サポーター養成講座	[小学校]祝梅、緑、北陽 [中学校]富丘 [高校]北陽	5	千歳市介護予防センター 認知症キャラバンメイト	12	312
ボッチャ体験	[小学校]信濃、緑、桜木 [中学校]北斗 [高校]北陽	6	千歳身体障害者福祉協会	14	345
福祉導入講話	[中学校]富丘、北斗	2	ちとせの介護医療連携の会 わかばの会	3	259

⑤児童・生徒のボランティア体験学習支援事業

ボランティア体験学習事業を実施する学校5校より申請があり、助成金の支給を行い支援しました。

・助成額:78,080 円

	学校名	助成額(円)
小学校(5校)	泉沢小学校	10,000
小中併設校(1校)	北進小中学校	12,000
	桜木小学校	10,000
	緑小学校	20,000
	日の出小学校	10,360
	北陽小学校	15,720

ア 福祉の授業支援ボランティア養成講座(福祉の授業支援講師養成講座併催)

と き 令和元年11月21日、12月4日(2日間)

会 場 千歳市総合福祉センター、緑小学校

内 容 ボッチャ体験、福祉の授業支援

受講者 16名

イ 全道福祉の学習推進セミナー

と き 令和2年1月8日

会 場 札幌市 かでる 2.7

内 容 障がい者スポーツ～みんなが楽しめるスポーツを知ろう～

出席者 3名(福祉の授業講師2名、事務局1名)

3 地域福祉への理解と住民参加

(14) 小地域福祉活動研修会の開催 統合

千歳市社会福祉協議会が開催してきた各種養成講座を一部統合し、地域住民の個別の生活ニーズに応える仕組みを構築するため、市民一人ひとりが地域を支え合い「いつまでも住み続けられる地域づくりを目指す」ための人材育成を目的に「ちとせ市民ふくし講座【ちいきづくり編】」として開催しました。

と き 令和元年6月5日
会 場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）
出席者 91名
内 容 講演「地域づくり編」～ご近所パワーで助け合い起こし～
講師 木原 孝久 氏（住民流福祉総合研究所 所長）

(15) 地域福祉フォーラムの開催

千歳市との共催により、多くの市民に地域福祉の考え方について理解いただくとともに、身近な地域での支え合いのあり方について話し合う機会として開催しました。

と き 令和元年9月28日
会 場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）
出席者 100名
内 容 講演「ボランティア活動編」～ボランティアで豊かな人生づくり～
講師 木原 孝久 氏（住民流福祉総合研究所 所長）
主 催 ちとせ地域福祉フォーラム実行委員会
構成団体 千歳市町内会連合会、千歳市民生委員児童委員連絡協議会、千歳市老人クラブ連合会、千歳市共同募金委員会、千歳市、千歳市社会福祉協議会
・実行委員会 第1回：令和元年8月5日

(16) 障がい者、高齢者等の自立・社会参加の促進

ア ふれあい広場事業

と き 令和元年12月7日
会 場 千歳市北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）
受講者 48名
内 容 ユニバーサルマナー検定3級 in 千歳
講師 一般社団法人ユニバーサルマナー協会 牧野 准子 氏
エムバイピークリエイティブジャパン 大海 恵聖 氏

イ ふれ愛デーチャリティパークゴルフ交流会

障がい者の参加を呼びかけ交流を深めていただくことを目的に開催しました。

と き 令和元年6月29日
会 場 リバーサイドパークゴルフ場
来場者 224名 ※前年度比9名増（競技及び自由開放参加者147名、うち障がいのある方16名）

(17)さまざまな機関・団体等による地域交流の促進

地域福祉に関わる各種事業やイベント支援をとおして、様々な機関・団体等による地域交流を進めました。

なお、令和元年度は市内福祉施設やボランティア活動を知っていただくことを目的に、「ちとせ介護の日フェア 2019」と併催により実施しました。

ア 千歳市ボランティアセンター交流会

と き 令和元年11月8日

会 場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）

内 容 ちとせ介護の日フェア 2019

介護の日講演会、おしゃべり処きずな茶屋、歌声喫茶、サロン発表会&いきいき百歳体操交流会

基本計画2 安心して暮らせるまちづくり

4 福祉サービスで安心できる暮らし

(18) 福祉機器をリサイクルし貸出す事業

福祉機器を必要としていながらも公的給付・貸与の対象とならない、または公的給付を受けるまでに時間を要する方を対象に、家庭で不要になった福祉機器をリサイクルして貸出しを行い、在宅介護の軽減を図りました。

ア 貸出・寄贈実績

品 目	貸出件数	貸出台数	寄贈受入台数
1. 車 い す	292	457	2
2. 介護ベッド	49	49	3
3. ポータブルトイレ	31	31	1
4. 歩 行 器	40	40	-
5. そ の 他	15	15	-

イ 車いす点検整備

と き 令和元年8月1日

協 力 札幌地方自動車整備千歳地区協議会、全日本ロータス同友会、堀自転車商会
12社（17名）参加

整備台数 42台

(19) 高齢者の自宅へ訪問し安否を確認する事業

一人暮らしの高齢者及び高齢者世帯を対象に訪問活動員が安否の確認、生活相談及び介護サービスなどの情報提供を行いました。また、対象者の身体状況などから、必要に応じ

て家族への連絡又は必要な支援を受ける体制を構築し、今年度は地域包括支援センターなどの公的機関へ連絡するなど介護サービスの利用に繋がっています。

- ・対象世帯数 6 世帯
- ・訪問件数 45 件

(20) 自宅訪問により家事を支援する事業

介護保険サービスなどでは対応が難しい通院などの外出時の同行介助、短時間の家事援助や、介護保険に係る限度額を超えた支援を行うなど利用者ニーズに即した低価格なホームヘルプサービスを提供しました。

新規利用の依頼件数は、昨年度より増加傾向にありましたが、援助員を増員できず実績は、減少しています。

- ・実利用者人数 41 名 (前年度比：△1 名)
- ・延提供時間 518.25 時間 (前年度比△19 時間)

活動回数

【単位：回】

家事援助					身体介護		計
調理	洗濯	買物	掃除	他	付添	入浴等	
9	0	7	191	9	91	85	392

(21) 福祉事業の調査事業

本会在宅サービスの利用者アンケートを継続して行い利用者ニーズの把握とサービス内容の改善に努めました。

また、新型肺炎ウイルスに対し、安全な利用者サービスを実施するため、状況の調査、施設の消毒、職員の健康管理など安全対策について迅速に取り組みました。

(22) 布団クリーニングサービス事業

日常において洗濯することが困難な寝具を清潔に保ち、快適な生活を過ごしていただくことを目的に、3 枚一組による布団クリーニングを実施しました。

なお、ふとんの洗濯業務は業者に外注しています。

- ・実利用者人数 26 名 (前年度比：3 名減)
- ・延利用件数 32 件 (前年度比：3 件減)

(23) 調理教室事業

調理経験が少ない方、栄養の知識を学びたい方、他者との交流を目的とした方を対象に、適切な栄養の摂取と楽しい調理をテーマとした手軽なメニューによる調理教室を実施しました。

- ・実施回数 3 回
- ・参加者人数 45 名 (前年度比：4 名減)

(24) 大掃除サービス事業

介護保険サービスでは対応できない換気扇、コンロ周辺などの台所回り、外構の整備などの大掃除を行い、衛生面に留意した清潔で快適な在宅生活が送れるよう支援を行いました。

- ・利用者人数 10名
- ・延利用時間 31時間（前年度比：24.25時間の増）
- ・活動回数 10回

(25) 日帰りバス旅行サービス事業

身体状況などから外出する機会が少ない方などの高齢者を対象に、参加者同士の交流や社会参加による充実した在宅生活の継続を目的に、施設見学、買い物、車内レクリエーション、レストランでの昼食などによる日帰り旅行を実施しました。

- ・小樽水族館 参加者 18名
- ・登別伊達時代村 参加者 20名 計 38名（前年度比：1名増）

(26) 移送介助サービス事業【市受託事業】

外出の際の移動手段の確保が困難な方を対象に、買い物、通院、社会参加を目的とした送迎による外出を支援しました。

ア 利用対象者 在宅の身体障がい者

イ 移送用車両 車椅子リフト付き車両（定員10名）・1台

ウ 利用登録者 27名

エ 移送介助ボランティア 23名（男性20名／女性3名）

オ サービス実施（派遣）状況

年度別	平成30年度	令和元年度	増減
派遣回数	178	170	△8
派遣ボランティア数(延)	297	161	△136
派遣職員数(延)	62	170	108
派遣ボランティア実人数	182	127	△55

カ 移送先内訳

派遣件数	福祉施設	社会参加活動	その他
124	27(21.8%)	11(8.9%)	86(69.3%)

キ ハンディキャブの貸出事業

外出時に車いす及びストレッチャーを必要とする高齢者、障がい者等の社会参画の促進を図るため、ハンディキャブの貸出しを実施しました。

- ・貸し出し実績 3件（3個人）

(27) 手話、要約筆記による意思疎通支援事業【市受託事業】

聴力及び言語障がい者と健聴者との意思の疎通を円滑にするため、手話通訳者または要約筆記を必要とする場合に手話通訳者または要約筆記者を派遣しました。

ア 手話通訳者派遣事業

①手話通訳者数 11名：専従手話通訳者2名（増減なし）

登録手話通訳者9名（増減なし）

②手話通訳依頼件数

	平成30年度	令和元年度	増 減
依頼件数	368	311	-57
実利用者数	64	71	7

③手話通訳者派遣状況（延べ派遣人数・派遣時間数）

派遣内容・区分	専従通訳者		登録通訳者		合 計		比較 増減
	30年度	元年度	30年度	元年度	30年度	元年度	
1 生命、健康、医療保健関係	25	10	66	46	91	56	△35
2 司法関係	0	0	0	0	0	0	0
3 児童等の教育、保育関係	15	25	9	3	24	28	4
4 労働、雇用関係	46	41	15	18	61	59	△2
5 地域、住宅関係	5	3	2	2	7	5	△2
6 人間関係	0	0	0	0	0	0	0
7 文化、教養関係	30	32	32	26	62	58	△4
8 社会生活関係	90	81	88	94	178	175	△3
9.手話の普及啓発に関すること	28	32	16	15	44	47	3
10.その他市長が認めるもの	0	0	0	0	0	0	0
合計派遣件人数（人）	239	224	228	204	467	428	△39
合計派遣時間（h）	471	451	481	419	952	870	△82

④窓口対応数（専従手話通訳者）

窓口対応数	平成30年度	令和元年度	増 減
件 数	185	192	7

⑤千歳市手話講座初級課程（全18回）

と き 令和元年6月13日～10月17日（毎週木曜日）

会 場 千歳市社会福祉協議会事務所 会議室

出席者 23名（修了者15名）※前年度修了19名

内 容 手話奉仕員養成テキスト「手話で学ぼう手話で話そう 前半」使用

⑥千歳市手話講座中級課程（全23回）

と き 令和元年6月3日～12月23日（毎週月曜日）
 会 場 千歳市社会福祉協議会事務所 会議室
 出席者 24名（修了者18名）※前年度修了12名
 内 容 手話奉仕員養成テキスト「手話で学ぼう手話で話そう 後半」使用

⑦千歳市手話講座上級Ⅰ課程（全32回）

と き 令和元年5月14日～令和2年1月21日（毎週火曜日）
 会 場 千歳市社会福祉協議会事務所 会議室
 出席者 8名（修了者6名）※前年度修了12名
 内 容 手話通訳者養成講座「手話通訳Ⅰ」テキスト使用

⑧手話講座の講師・通訳者事前打合せ

と き 令和元年5月20日
 会 場 千歳市社会福祉協議会事務所 会議室2.3
 出席者 千歳聴力障害者協会9名、千歳手話の会5名、事務局2名
 内 容 前年度の反省、グループワーク、共有事項の確認など

⑨石狩振興局地区専任手話通訳者連絡会議

と き 令和元年5月15日、7月17日、9月18日、11月20日、令和2年1月15日
 会 場 管内各市持ち回り（恵庭市、千歳市、石狩市、札幌市、北広島市、）
 内 容 地域の意思疎通支援事業について、日常業務を通しての意見情報交換など

⑩手話通訳者特殊健康診断

と き 令和元年7月1日、9月2日、9月11日、9月12日、9月18日、
 9月26日、9月30日、12月18日、令和2年2月17日
 受診施設 社団法人北海道勤労者医療協会 勤医協札幌病院
 受診者 11名（専従手話通訳者2名、登録手話通訳者9名）
 受診結果 B1判定（経過観察及び要注意）8名、B2判定（要注意）3名

⑪千歳聴力障害者協会と千歳市社会福祉協議会の懇談会

と き 平成31年4月15日
 会 場 千歳市社会福祉協議会事務所 会議室2.3
 内 容 平成30年度実績報告、令和元年度事業計画、意見交換
 出席者 千歳聴力障害者協会7名、市職員2名、社協職員4名

⑫千歳市登録手話通訳者研修会

回数	と き	会 場	参 加 者				内 容
			登録 通訳者	登録要約 筆記者	聴力 障協	職員 等	
第1回	平成31年4月25日	社協事務所会議室 2・3	7	—	—	3	・30年度実績報告 ・元年度事業計画案 ・意見交換
第2回	令和元年7月19日		4	1	—	3	・健康学習会 「コリや関節痛との上手

							な付き合い方」
第3回	令和元年9月28日		7	—	7	3	・スキルアップ講座 「手話受講生の心理をつかむ」
第4回	令和元年10月31日		7	—	1	2	・道外研修報告会 「全通研集会奈良」 報告者3名
第5回	令和元年11月28日		5	—	—	1	・聞き取り通訳練習
第6回	令和元年12月12日		4	—	—	2	・ロールプレイ ・事例検討

⑬千歳市登録手話通訳者・登録要約筆記者合同研修会

と き 令和元年6月9日

会 場 ほほえみの郷「サービス付き高齢者住宅」見学
(札幌市手稲区稲穂2条7丁目)

出席者 手話通訳者4名、要約筆記者6名、事務局3名

内 容 聴こえない高齢者向けの住宅として、全国で初めて建設された施設の見学を行い、手話・筆談等のサポート方法や暮らしやすい設備等について学んだ。

⑭第52回全国手話通訳問題研究集会～サマーフォーラムinなら～

と き 令和元年8月16日～18日(専従通訳者1名参加)

会 場 奈良県文化会館

内 容 記念講演、分科会(聴覚障害のある人々の暮らし「ネットワークづくり」)。三重県で作成された防災対応カードゲーム「クロスロード(聴覚障害者編)」の紹介。防災に関する各地域での取り組みを発表し質疑応答を行う中で、各方面とのネットワークづくりの大切さを学んだ。

⑮第45回全道ろうあ者相談員・第42回全道専任手話通訳者研修会

と き 令和元年10月16日～17日(専従通訳者1名参加)

会 場 道民活動センタービル(かでの2.7)大会議室

内 容 全道の専任手話通訳者とろうあ者相談員が一堂に会し、通訳・相談業務に関する知識を学び、通訳者の資質向上を図ることを目的に開催。

⑯千歳市通訳者(登録手話通訳者)の推薦審査

と き 令和2年3月15日

会 場 千歳市社会福祉協議会事務所 会議室2.3

内 容 読み取り・聞き取り・面接試験

結 果 合格1名(受験者1名)

※令和2年度より登録手話通訳者として活動予定。

イ 要約筆記者派遣事業

① 要約筆記者数 10名：登録要約筆記者10名（増減なし）

②要約筆記者派遣状況

派 遣 事 項		依頼件数		派遣数（延人数）		派遣時間	
		30年度	元年度	30年度	元年度	30年度	元年度
1	生命、健康、医療保健関係	1	0	0	0	2	0
2	司法関係	0	0	0	0	0	0
3	児童等の教育、保育関係	2	0	3	0	6	0
4	労働、雇用関係	0	0	0	0	0	0
5	地域、住宅関係	0	0	0	0	0	0
6	人間関係	0	0	0	0	0	0
7	文化、教養関係	17	31	60	82	234	265
8	社会生活関係	2	4	7	11	7	32
9	その他市長が認めるもの	2	0	0	0	23	0
10	他、福祉事務所長が認めるもの	1	0	0	0	0	0
合 計		25	35	70	93	272	297

③千歳市登録要約筆記者研修会

回	と き	会 場	出席者	内 容
第1回	令和元年 5月8日	社協事務所会議室 2・3	9	・平成30年度実績報告 ・令和元年度事業計画案
第2回	令和元年 7月20日	北広島市芸術文化 ホール	8	・講義「文字サポ検定」 ・「文字サポ検定試験」実施

※第3回研修会は新型コロナウイルス感染予防対策のため中止しました。

④要約筆記入門講座（全8回）

と き 令和元年6月10日～9月9日（日曜日）32時間

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

出席者 4名（修了者4名）※前年度修了2名

内 容 要約筆記奉仕員養成基礎課程

⑤千歳市通訳者（登録要約筆記者）の募集

（1）募集方法 ・社協ホームページ、広報ちとせ、情報誌ちゃんと等に掲載

・要約筆記入門講座修了者に周知

（2）結果 応募者なし

(28)ファミリー・サポート・センター事業【市受託事業】

安心して子どもを生み、育てることの環境づくりを進めるために、子育ての援助を受けたい人（依頼会員）と行いたい人（提供会員）を会員とし、その派遣調整等を行いました。

①会員状況 (名)

	平成 30 年度	令和元年度	増 減
依頼会員	856	907	51
両方会員	159	160	1
提供会員	197	194	-3
合 計	1,212	1,261	49

令和元年度 入会 164 名／退会 115 名

②活動状況（内訳別活動件数） (件)

活 動 内 容	件 数
保育所・幼稚園の登園前の預かり	4
保育所・幼稚園の送り	319
保育所・幼稚園の迎え	546
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	7
学童の放課後の預かり	78
放課後児童クラブの迎え	169
放課後児童クラブ終了後の預かり	12
子供の病気時の援助	0
子供の習い事等の場合の援助	597
保育所・学校等休み時の援助	77
保育所等施設入所前の援助	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	145
保護者等の求職活動中の援助	12
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	42
保護者等の外出の場合の援助	196
保護者等の病気、急用等の場合の援助	61
その他	72
合 計	2,337

前年比 274 増

③調整状況

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
調整件数	20	12	16	11	8	7		
事前打合せ件数	19	12	11	11	8	6		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年比
調整件数	18	33	7	10	15	15	172	+39
事前打合せ件数	13	27	7	10	12	10	146	+20

④春の保育サービス講習会（提供会員を対象とした講習会）

- 1)会 場 千歳市社会福祉協議会 会議室 2・3 他
- 2)日 時 令和元年5月22日、23日、29日、30日、6月5日、6日
10:00～15:00の間
- 3)内 容 「子どもの栄養と食生活」「子どもの事故と安全」など10講座
- 4)出席者 新規会員登録者7名、会員移行4名、補講者4名、任意受講6名
こども13名、託児者18名、サブリーダー4名（合計 56名）
※依頼会員向けの説明は随時行いました。

⑤秋の保育サービス講習会講習会

- 1)会 場 千歳市社会福祉協議会 会議室 2・3 他
- 2)日 時 令和元年9月18日、19日、24日、25日、10月2日、3日
10:00～15:00の間
- 3)内 容 「保育の心と子どもの世話」「子どもの身体の発育と病気」など10講座
- 4)出席者 新規会員登録者2名、会員移行2名、補講者8名、任意受講2名
こども8名、託児者4名、サブリーダー5名 （合計31名）

⑥夏の交流会

- 1)日 時 令和元年8月7日（水）10:00～12:00
- 2)場 所 千歳市総合福祉センター4階 402号室、403号室
- 3)内 容 縁日、お楽しみゲーム
- 4)進 行 千歳市ファミリー・サポート・センター アドバイザー
- 5)出席者 提供会員3名、両方会員8名、依頼会員16名、会員家族1名
こども46名、サブリーダー4名 （合計78名）

⑦冬の交流会

- 1)日 時 令和元年12月11日（水）10:00～12:00
- 2)場 所 千歳市総合福祉センター 3階309号室、託児室302号室
- 3)内 容 「キャンドル作り」
クリスマスに向けての簡単なキャンドル制作
- 4)講 師 中谷 純恵 氏
- 5)出席者 提供会員2名、両方会員3名、依頼会員4名、こども7名
託児者2名、サブリーダー5名 （合計23名）

⑧子育て応援講演会開催

- 1)日 時 令和元年11月14日（木）10:00～12:00

2)場 所 千歳市社会福祉協議会 2階会議室 2・3

3)内 容 「与えてもいいの？乳幼児期からのネット・スマホ
～利用の前に知っておきたいこと～」

4)講 師 中谷 通恵 氏
(NPO 法人お助けネット代表)

5)出席者 提供会員3名、両方会員4名、依頼会員6名、一般1名
こども9名、託児者4名、サブリーダー3名(合計 30名)

⑨会員に対する広報紙の発行：4回発行(4月、7月、10月、2月)

⑩周知・啓発活動

1)周知・啓発先 母子保健課(保健センター)、市内公共施設、商業施設、社協HP
子育て支援センター、市内学童保育、保育施設、新聞社、ちゃんと 他

2)活動内容 概要説明、ポスター掲示、リーフレット配布、記事掲載等

3)総合支援センターにてファミサポの説明

令和元年5月27日、7月10日、10月29日(新規入会 42名)

⑪サブリーダーの選任

各地域においてセンターと地域の会員をつなぐパイプ役として、サブリーダーを5
名選任し配置しました。

毎月1回、サブリーダーとアドバイザーとの連絡調整会議を行いました。

(但し、3月はコロナウイルス感染症の拡大防止の為 中止)

⑫各種研修、講習会への参加、視察対応

1)子育て支援を考える会

令和元年5月30日、7月30日、9月13日、1月28日

2)ちとせ子育て支援ネットワーク研修

令和元年5月31日、9月13日、2月19日

3)アドバイザー意見交換会(札幌道庁赤レンガ庁舎内)

令和元年9月12日

⑬ひとり親家庭等への利用料の助成に関すること

登録相談時に助成制度の説明を行い、利用登録に関する受付事務を行いました。

制度紹介件数	利用登録件数
14 件	109 件(新規登録4名)

(29) 除雪サービス事業【市受託事業】

町内会が取り組む小地域福祉ネットワーク活動推進事業特別指定事業の実施地区を中心に、千歳市シルバー人材センター、企業のボランティア等の協力を得て高齢者世帯及び障がい者世帯の除雪支援サービスに取り組みました。

ア 除雪サービス実施状況

対象世帯等 支援方法	登録世帯（世帯数）				支援 実施 世帯	派遣回数 (延べ回数)	支援者数（人）	
	①	②	③	④			実人数	延人数
町内（自治）会除雪支援活動	384	99	21	4	508	9,059	526	10,615
千歳市シルバー人材センター	80	23	5	2	28	161	—	—
企業ボランティア	4	0	0	0	1	1	—	—
合 計	468	122	26	6	537	9,221	526	10,615

※・登録世帯：①一人暮らし高齢者世帯 ②高齢者世帯 ③障がい者世帯
④その他の世帯

- ・町内（自治）会除雪支援活動実施地区 72 町内会（前年度 5 減）
- ・企業ボランティア等：千歳市環境整備事業協同組合に加盟する組合員

イ 登録世帯及び除雪支援活動実施地区数の推移

年度	平成 30 年度	令和元年度
登録世帯数（世帯）	652	622
実施地区数（町内会）	77	72

ウ ボランティア団体による除排雪支援

高齢者や障がい者世帯の多く居住する公営住宅周辺の除排雪支援について、除雪支援を必要とする町内会の取りまとめとボランティア団体との調整を行いました。

(30) 点字図書室運営事業【市受託事業】

視覚に障がいのある方への情報源として点訳図書及び音訳図書を提供するとともに、それらの図書を製作する点訳・音訳ボランティアの人材育成に取り組みました。

ア 利用登録者の現況

登録者数(全視情協加入団体・公共図書館含む)

- ・個人会員 192 名（前年度比 +3 名）
- ・施設会員 398 施設（前年度比 +14 施設） 登録者合計:590 名・施設

イ 蔵書数

	点字図書		点訳絵本		音訳図書 (テープ)		音訳図書 (デージー)	
	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数
総蔵書数	1,162	5,645	897	897	849	4,627	5,738	5,743
内自館製作	922	4,870	897	897	707	3,902	2,875	2,880

ウ 図書の製作状況

① ボランティア登録者現況

千歳市点訳赤十字奉仕団 団員数 19名(前年度比 +2名)

点訳絵本の会 会員数 19名(前年度比 ±0名)

千歳音訳友の会 会員数 43名(前年度比 -10名)

ボランティア登録者計: 71名

② 点訳図書製作実績

	図書・誌名	タイトル数	巻数	ページ数
図書	単行本	54	273	37,544
	点訳絵本	73	73	2,188
	計	127	346	39,732
公的刊 行物等	広報ちとせ	12	21	2,378
	市民カレンダー	12	12	322
	市議会だより	4	4	460
	今日から、	6	6	274
	計	34	43	3,434
その他 定期刊 行物等	千歳市依頼等	10	17	902
	団体会報等	27	33	750
	プライベートサービス	22	34	2,628
	計	59	84	4,280
合計		220	473	47,446

③ 音訳図書製作実績

	図書・誌名	媒体	タイトル数	巻数	録音時間
図書	単行本	CD	15	15	130:59
	計		15	15	130:59
公的刊 行物等	広報ちとせ	テープ/CD	12	12	39:43
	市民カレンダー	テープ	12	12	4:27
	市議会だより	テープ	4	4	7:58
	今日から、	テープ	6	6	3:34
	計		34	34	55:42

その他 定期刊 行物等	身体障害者新聞	テープ	12	12	5:41
	ホットライン	テープ	12	12	8:20
	ニュートン	CD	12	12	75:35
	クオリティ	テープ/CD	12	12	119:53
	みんなのねがい	テープ/CD	12	12	41:11
	市民文化情報ひろば	テープ	12	12	7:52
	ちゃんと	テープ	50	50	30:25
	千歳市依頼等	CD	0	0	0:00
	団体会報等	CD	0	0	0:00
	プライベートサービス	CD	2	2	5:03
計			124	124	294:00
合計			173	173	480:41

エ 図書の貸出状況

①点訳図書の貸出状況

	誌名(回)	利用者	件数
自 館 製 作	単行本	個人	65
		施設	19
	点訳絵本	個人	10
		施設	111
	単行本点字データ	個人/施設	3,385
	広報ちとせ(12)	個人	92
	市民カレンダー(12)	個人	91
	市議会だより(4)	個人	21
	今日から、(6)	個人	41
	千歳市依頼等	個人	10
	団体会報等	個人	150
	プライベートサービス	個人	22
	計		
他 館 製 作	単行本	個人	182
	点字毎日(51)	個人	140
	点字さっぽろ(12)	個人	12
	その他	個人	20
	計		
合計			4,371

②音訳図書の貸出状況

	誌名(回)	利用者(人)	テープ(件)	CD(件)	
自 館 製 作	単行本	個人	0	111	
		施設	41	907	
	広報ちとせ(12)	個人	7	120	
	市民カレンダー(12)	個人	58	—	
	市議会だより(4)	個人	17	—	
	今日から、(6)	個人	23	—	
	社協だより(6)	個人	83	—	
	身体障害者新聞(12)	個人	—	206	
	ホットライン(12)	個人	—	348	
	ニュートン(12)	個人	—	355	
		施設	24	139	
	クオリティ(12)	個人	—	12	
		施設	—	94	
	みんなのねがい(12)	個人	24	48	
		施設	48	—	
	市民文化情報ひろば(12)	個人	278	—	
	ちゃんと(51)	個人	0	0	
	プライベートサービス	個人	0	27	
	市配布物等	個人	0	5	
	バックナンバー	施設	0	168	
計			603	2,540	
他 館 製 作	単行本	個人	1	2,152	
	厚生(6)	個人	36	38	
	北海道(6)	個人	35	68	
	日盲連アワー(12)	個人	76	124	
	道視連新聞(12)	個人	45	76	
	明日への声(6)	個人	—	23	
	週刊現代(44)	個人	—	193	
	週刊朝日(48)	個人	—	383	
	日点デイジーマガジン(12)	個人	—	20	
	その他定期刊行物	個人	—	62	
	計			193	3,139
	合計			796	5,679

③相互貸借（再掲）

	点訳		絵本	音訳テープ		音訳CD	
	図書	雑誌	絵本	図書	雑誌	図書	雑誌
他館への貸出	19	0	111	41	0	907	583
他館から借受	182	32	0	1	192	2,152	987

④貸出件数集計

	点訳		点訳絵本	音訳	
	単行本	雑誌等	絵本	単行本	雑誌等
平成 30 年度	3,317	749	132	3,223	3,247
令和元年度	3,651	599	121	3,212	3,263
増減	334	-150	-11	-11	16

オ 研修事業等

①点訳ボランティア養成講習会

日 時 令和元年6月5日～11月13日(毎週月曜日 全20回)

会 場 千歳市総合福祉センター

出席者 4名(修了者4名)

②視覚障害者情報ネットワーク「サピエ」研修会

日 時 令和元年7月27日～28日(2日間)

場 所 エル・おおさか(大阪市)

参加者 全国視覚障害者情報提供施設協会登録施設職員・サピエ事務局

出席者 1名

③北海道視覚障害者情報提供施設協議会

日 時 令和2年2月4日

場 所 日本赤十字社北海道支部(札幌市)

出席者 北海道視覚障害者情報提供施設等会員(9名)、道保健福祉部(2名)

道立図書館(1名)、事務局(2名)

カ その他

①点字印刷サービス 96件 38,366ページ

②レファレンスサービス(資料検索・調査等)

③相談支援サービス(パソコン・再生機器等の使用に関する問い合わせ等)

④プライベートサービス(点訳・音訳ボランティア団体への仲介、職員による点訳、電話による文書読み上げ、テキスト化等)

(31) 福祉バス運行事業【市受託事業】

項目	申込件数		宿泊件数		稼働件数		利用人員		年間走行距離数km	
	1号車	2号車	1号車	2号車	1号車	2号車	1号車	2号車	1号車	2号車
市関係	3	0	0	0	3	0	75	0	332	0
社協関係	1	5	0	0	1	5	26	55	157	1,053
老人クラブ	14	9	4	3	18	12	369	141	2,883	1,584
福祉団体	50	35	6	5	56	40	1,325	436	8,576	4,566
町内会	54	8	2	1	56	9	1,603	96	8,711	679
その他	8	1	0	0	8	1	271	19	1,270	57
小 計	130	58	12	9	142	67	3,669	747	21,929	7,939
合 計 (前年比)	188 (+ 2)		21 (+ 1)		209 (+ 3)		4,416 (+ 165)		29,868 (- 896)	

※ 1号車（大型車）50人乗り、2号車（リフト付きマイクロバス）19人乗り

令和2年2月に1、2号車ともに新車両に入れ替え済み

(32) 相談と緊急通報機器設置のための調査事業【市受託事業】（緊急通報システム訪問調査）

一人暮らし等の高齢者の相談や緊急事態に迅速に対応する緊急通報システム設置希望者に対し、3か所の地域包括支援センター職員が訪問し身体状況・日常生活状況など設置基準に関する調査を行いました。

また、設置後は西区地域包括支援センターにおいて一人暮らしの高齢者や障がいのある方の急病や緊急時の相談があった時に、必要に応じて関係機関への連絡や調整等の対応をしました。

- ・ 調査件数 31件 （内訳：西区包括 10件、東区包括 14件、向陽台区包括 7件）

(33) 要支援者等の介護サービス利用を支援する事業【市受託事業】（指定介護予防支援事業）

地域包括支援センターにおいて、要支援1・2の認定を受けた高齢者等に対し介護予防支援サービス計画を作成し一定期間ごとに評価を行うことにより、要介護状態になることを予防し自立した生活が送れるための介護予防支援を行いました。

また、日常生活支援・総合事業における介護予防ケアマネジメント事業（包括的支援事業）の対象となる要支援者及び総合事業対象者についても上記同様、自立支援に資するケアマネジメントを行いました。

【単位：件】

	指定介護予防支援		介護予防ケアマネジメント		合 計	
	30年度	元年度	30年度	元年度	30年度	元年度
西区包括	1382	1564	1442	1375	2824	2939
東区包括	1179	1399	1059	1127	2238	2526
向陽台区包括	755	708	580	543	1335	1251

(34) 高齢者の健康づくりと介護予防を支援する事業【市受託事業】 重点事項

(介護予防センター運営事業)

高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも元気で自分らしい生活を送ることができるよう、地域に出向いて介護予防教室や出前講座等を開催しました。また、介護予防リーダーを育成し、「サービスの受け手」であった高齢者が「サービスの担い手」となる町内会等単位での「介護予防サロン事業」の取り組みを推進しました。

介護予防普及啓発事業

上段 令和元年度

下段 平成 30 年度

①介護予防教室

名 称	内 容	開催回数	参加人数
介護予防教室	「いきいき百歳体操」をベースに、「かみかみ百歳体操」、「ノルディックウォーキング」等のプログラムを複合的に実施 ※H30 年度は北海道胆振東部地震により、4 回中止としている	108 回	2,235 名
		116 回	2,460 名

②ノルディックウォーキング講習会

テーマ	内 容	開催回数	参加人数
ノルディックウォーキング講習会基礎コース	ノルディックウォーキングの基礎から行う講習会（28 年度は初級コースとして実施）	2 回	29 名
		3 回	28 名
ノルディックウォーキング講習会体力アップコース	ノルディックウォーキングの効果効用を実感できるよう、全 8 回継続して実施する講習会（28 年度は中級コースとして実施）	3 会場	161 名
		2 会場	延べ 108 名

③ノルディックウォーキングポール貸出し

名 称	内 容	延貸出数	返却数	現貸出数
ノルディックポール貸出し	40 歳以上の市民に貸出しを行うことで介護予防の推進を図る	772 組	337 組	435 組
		888 組	445 組	443 組

④出前講座

名 称	内 容	開催回数	参加人数
認知症予防	認知症の正しい理解、認知症の人や家族を周囲が支えることの必要性、認知症にならないための生活習慣等の講話	9 回	152 人
		7 回	138 人
体験「いきいき百歳体操」	体操の効果の説明した後、実際に重りを付けて体験	3 回	61 人
		11 回	163 人

「介護予防について」	現在の千歳市や全国の高齢化の状況を説明し、 介護予防の考え方や取組みを伝える講座	6 回	133 人
		—	—

⑤その他の活動

事業名	内 容	実施回数	参加人数
地域リハビリテーション活動支援事業	リハビリテーション専門職が自立支援の視点から助言・指導を行う	27 件	154 人
		50 件	332 人

⑥介護予防サロン事業

実施町内会	内 容	実施回数（巡回）	延参加人数
48 町内会	サロン事業の開始日、定期的な力測定等、介護予防サロン事業の実施への支援	2,191（124）回	29,423 人
48 町内会		2,278（139）回	31,566 人

⑦「いきいき百歳」体操交流会

事業名	内 容	実施回数	参加人数
「いきいき百歳体操」交流会	介護の日フェアと同時開催。各町内会の活動内容の展示や実践できる介護予防の知識の向上を目的として、参加者の交流を行う。	1 回	70 名
		1 回	133 名

介護予防ボランティア育成事業

名 称	内 容	開催回数	受講修了者
介護予防リーダー養成講座	いきいき百歳体操をはじめ高齢者による多様な介護予防活動を推進する人材の養成講座	3 回	24 名
		3 回	36 名
介護予防リーダーフォローアップ講座	介護予防リーダー養成講座修了者を対象とした実技指導等の講座	—	—
		1 回	90 名
すこやかボランティア募集	介護予防教室や講演会を手伝っていただくボランティアの募集を図った	随時募集	47 名登録 延べ活動 556 名
		随時募集	44 名登録 延べ活動 643 名
すこやかボランティア交流会	登録しているすこやかボランティアの交流や知識を増やすための交流会の実施	—	—
		1 回	19 名
認知症サポーター養成講座	キャラバン・メイトによる認知症についての理解を深めるための講座 ※出前講座での実施と合算	9 回	432 人
		15 回	584 人

認知症サポーター フォローアップ	認知症サポーター養成講座を受講した市民 を対象に、『応援者』から『支援者』へをコ ンセプトに全４日間日程で実施。	１回	延受講者数 ４０名
		１回	延受講者数 １３８名
キャラバンメイト連 絡会	市内のキャラバンメイト相互の交流や情報 交換を行う。	１回	１０名
		２回	延べ１９名

「介護の日」イベントの実施

名 称	内 容	参加人数
介護の日記念講演会	音楽療法と健康の関係について講話と音楽療法の体験 講師：札幌大谷大学芸術科音楽科准教授 高田 由利子氏 実施日：令和元年１１月８日 会場：北ガス文化ホール２階中ホール	９０人

(35) 昼食・夕食配食サービス事業【市受託事業】（訪問給食サービス事業）

調理を行うことが困難な障がいの方、一人暮らしの高齢者及び高齢者世帯などを対象に、栄養バランスを考慮した昼食・夕食及び疾病に対応した治療食の配食を行いました。

配食による面会から、利用者の状況を適宜確認し、必要に応じて家族や介護サービス等関係機関への連絡を行い利用者の在宅生活の継続を支援しました。

利用者数及び配食数

【単位：名、食】

利 用 者	高齢者	障がい者	計
実利用者数	５２	８	６０
延利用者数	５５６	８６	６４２
月平均利用者数	４６.３	７.１	５３.４
延配食数	１４,５５３	１,７５２	１６,３０５
月平均配食数	１,２１２	１４６	１,３５８
１日平均配食数	３９.８	４.８	４４.６

（前年度対比：実利用者数△７名、延配食数△１,０１９食）

(36) シルバーハウジング入居者の日常生活を支援する事業【市受託事業】

（シルバーハウジング生活援助員派遣事業）

やまとの杜団地におけるシルバーハウジングと北栄Ｃ団地１７、１８号棟におけるシルバーハウジングの入居者を対象に、生活援助員が安否確認、入居者や団地居住者による交流事業の企画実施、生活相談、介護サービスの紹介及びケアマネジャーとの連携により、在宅生活継続のための支援を行いました。

- ・シルバーハウジング入居状況： 北栄２７世帯、やまとの杜３３世帯
- ・生活指導及び相談件数 北栄３４件、やまとの杜２３件

- ・交流事業の企画 北栄 41 回、やまとの杜 3 回
- ・その他 北栄 42 件、やまとの杜 16 件

(37) 高齢者の心身の状況と環境を調査する事業【市受託事業】（要介護認定調査事業）

千歳市民及び他市町村に住民登録があつて千歳市内に在住している方に対し、千歳市をはじめ他市町村からの依頼を受け、介護保険サービスが継続して利用できるよう認定の審査に必要な訪問調査を行いました。

- ・受託市町村 8 市町村
- ・調査受託件数 25 件 （前年度比：+11 件）

(38) 高齢者が持つ様々な問題に対応する事業【市受託事業】（包括的支援事業）

西区地域包括支援センター

①相談件数及び相談内容（表中の相談者・相談内容は主なものを記載）

相談件数	相談方法	相談者	相談内容（重複あり）	相談対象者年齢
1222 件 前年度 1124 件	電 話	75 本 人	37 介護保険関係	48 65 歳未満
	来 所	12 家族・親族	29 保健・福祉サービ	76 65～74 歳
	訪 問	32 民生委員・社	62 虐待・権利擁護	22 75 歳以上
	文 書	0 行政機関	53 医療・健康相談	42 不 明
	緊急通報	4 医療機関	22 家族支援	2
	その他	14 介護支援専	99 情報照会	21
	—	— その他	11 そ の 他	18

②権利擁護業務（相談件数の再掲）

高齢者虐待相談の内訳					
身体	経済	精神	性的	放棄	合 計
26	22	22	0	18	88

権利擁護相談の内訳					
成年後見 利用	日常生活自 立支援事業	消費者被害	困難事例	その他	合 計
31	11	0	92	0	134

③地域ケア会議の開催：2 回

④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・市内 5 か所の地域包括支援センター主任介護支援専門員による活動

ア 打合せ会の参加（8 回）

イ 主任介護支援専門員交流会の開催・参加（6/12）

ウ 介護支援専門員を対象とした研修会の開催・参加（11/12）

⑤多職種連携・協働による地域包括支援ネットワークの構築

- ・千歳市障がい者自立支援協議会相談支援部会（6 回）
- ・千歳市在宅医療介護連携支援センター推進会議（3 回）

- ・ちとせの介護医療連携の会定例会出席（２回）
- ・ちとせの介護医療連携の会研修部会出席（４回）
- ・ちとせの介護医療連携介護グランプリへの協力（１回）
- ・石狩管内地域包括支援センター連絡会議（２回）
- ・千歳市高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議（１１/２０）

⑥地域におけるネットワークの構築

- ・自由ヶ丘老人クラブ定例会における成年後見制度の講話（１２/８）
- ・北栄１丁目長寿会 講話（１２/６）
- ・認知症対応型共同生活介護、地域密着型通所介護の運営推進会議の参加（１５回）

東区地域包括支援センター

①相談件数及び相談内容（表中の相談者・相談内容は主なものを記載）

相談件数	相談方法		相談者		相談内容（重複あり）		相談対象者の年齢	
826 件 前年度 1011 件	電 話	52	本 人	19	介護保険関係	59	65 歳未満	29
	来 所	94	家族・親族	28	保健・福祉サービ	54	65～74 歳	15
	訪 問	19	民生委員・社	23	虐待・権利擁護	13	75 歳以上	62
	文 書	4	行政機関	37	医療・健康相談	13	不 明	15
	その他	2	医療機関	10	家族支援	3		
	—	—	介護支援専	10	情報照会	79		
	—	—	その他	71	そ の 他	78		

②権利擁護業務（相談件数の再掲）

高齢者虐待相談の内訳					
身体	経済	精神	性的	放棄	合 計
72	0	48	0	1	121

権利擁護相談の内訳					
成年後見 利用	日常生活自 立支援事業	消費者被害	困難事例	その他	合 計
13	0	0	1	0	14

③地域ケア会議の開催：８回（自立支援型４回 困難事例１回）

④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・市内５か所地域包括支援センター主任介護支援専門員による活動
 - ア 打ち合わせ会議出席（８回）
 - イ 主任介護支援専門員交流会の開催（６/１２）
 - ウ 介護支援専門員を対象とした研修会の開催・参加（１１/１２）
- ・主任ケアマネチームＡ、Ｂによる活動
 - ア 打ち合わせ会の参加（７回）
 - イ 主任介護支援専門員交流会の開催・参加（６/１２）
 - ウ 介護支援専門員を対象とした研修会の開催・参加（１１/１２）

⑤多職種連携・協働による地域包括支援ネットワークの構築

- ・つながる東区の輪（高齢・障がい・医療分野のネットワーク構築）の活動
ア つながる東区の輪の企画委員会開催（年7回）
イ つながる東区の輪「地域づくり 専門職編」の開催（10/1）
- ・個別支援検討のネットワークミーティング：2回
- ・千歳市高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議（11/20）
- ・石狩管内図書館協議会研修会（1/14）

⑥地域におけるネットワークの構築

- ・第9地区民生委員児童委員協議会出席（10/9）
- ・第5地区民生委員児童委員協議会出席（7/12）
- ・第4地区民生委員児童委員協議会における意見交換会出席（8/6）
- ・第11地区民生委員児童委員協議会にて高齢者虐待出前講座実施（5/14）
- ・稲穂町内会あゆむ会に祝梅デイサービス見学会と包括周知活動実施（9/24）
- ・東丘老人クラブへ包括周知活動実施（1/15）
- ・町内連合会福祉部長等研修会への出席（7/22）
- ・千歳市老人ホーム入所判定会議出席（1/16）
- ・ちょっこと茶屋 パセオすみよし店：8回
- ・石狩管内地域包括支援センター連絡会企画委員会・研修会：4回
- ・地域密着型介護事業所運営推進会議出席：16回

向陽台区地域包括支援センター

①相談件数及び相談内容（表中の相談者・相談内容は主なものを記載）

相談件数	相談方法		相談者		相談内容（重複あり）		相談対象者の年齢	
841件	電話	51	本人	22	介護保険関係	63	65歳未満	45
	来所	17	家族・親族	27	保健・福祉サービ	46	65～74歳	14
	訪問	12	民生委員・社	33	虐待・権利擁護	10	75歳以上	60
前年度 614件	文書	0	行政機関	46	医療・健康相談	22	不明	46
	その他	25	医療機関	12	家族支援	24		
	—	—	介護支援専	89	情報照会	90		
	—	—	その他	57	その他	69		

②権利擁護業務（相談件数の再掲）

高齢者虐待相談の内訳					
身体	経済	精神	性的	放棄	合計
60	1	2	0	26	89

権利擁護相談の内訳					
成年後見 利用	日常生活自立 支援事業	消費者被害	困難事例	その他	合計
9	2	0	0	0	11

③地域ケア会議の開催：４回（自立支援型地域ケア会議３回、困難事例１回）

④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

・市内５か所の地域包括支援センター主任介護支援専門員による活動

ア 打合せ会の参加（８回）

イ 主任介護支援専門員交流会の開催・参加（６/１２）

ウ 介護支援専門員を対象とした研修会の開催・参加（１１/１２）

・主任ケアマネチームＣによる活動

ア 打合せ会の参加（４回）

イ 介護支援専門員を対象とした困難事例検討会の開催・参加（１０/１８）

⑤多職種連携・協働による地域包括支援ネットワークの構築

・向陽台区内の介護保険事業所連絡会（あったかネット向陽台）での活動

ア あったかネット向陽台 役員会参加（４回）

イ あったかネット向陽台 事業所職員の交流会（５/１５、１/１５）

ウ 障がい分野機関との意見交換及び情報交換会など（１１/１２、１２/７、２/１７）

エ 泉沢向陽台町内会連合会主催行事の参加

夏祭り（８/３～８/４）、文化祭（１１/２～１１/３）

・千歳市高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議（１１/２０）

・石狩管内図書館協議会研修会（１/１４）

⑥地域におけるネットワークの構築

・第１０地区民生委員児童委員協議会定例会出席（５/８、９/１１、１０/９、１２/１１、１/８、２/１２）

・若草町内会福祉委員会出席（５/１０、７/１２、９/６、１１/８、１/１０）

・白樺町内会福祉委員会出席（４/１１、５/９、６/１３、７/１１、８/８、１１/１４、１２/１２、２/１３）

・里美町内会福祉委員会出席（４/２１、６/１６、８/１８、１０/６、１１/１７、１/２６）

・文京町内会福祉委員会出席（４/２１）

・柏陽町内会福祉委員会出席（４/２４、６/２６、９/２５、１１/２７、２/２７）

・福住町内会福祉委員会出席（５/１２、１/１７）

・泉沢向陽台町内会連合会主催「向陽台地域懇談会」の参加（６/２９、１０/５）

・白樺町内会サロンでの出前講座「健康講話」（７/１）

・介護予防サロンの巡回（７回）

・相談室の地域開放事業（あったかカフェ、歌声喫茶）

・地域密着型介護事業所運営推進会議出席：１５回

(39) 高齢者ホームヘルプサービス事業（指定訪問介護事業・訪問型サービス）

介護認定を受けた高齢者の方などを対象に、サービス提供責任者が利用者サービス画書を作成し、経験豊富な担当ホームヘルパーと連携に努めることで、利用者の体調変化に即した食事、入浴、排泄等の身体介護と調理、掃除、洗濯等の生活援助を行いました。

新富ヘルパーステーション

介護度別年間実利用者人数

【単位：名】

事業対象者	支援Ⅰ	支援Ⅱ	介護Ⅰ	介護Ⅱ	介護Ⅲ	介護Ⅳ	介護Ⅴ	合計
Ⅰ	40	42	53	16	5	1	3	161

（前年度比：+5名）

サービス提供時間数

【単位：時間】

	介護予防	生活援助	身体・生活	身体介護	合 計
4月	269.5	134.5	83	101.8	588.8
5月	283	134.3	150.3	92.8	660.4
6月	164.5	132	125	78	499.5
7月	339.5	147.8	133.3	92	712.6
8月	273.3	138.5	124.5	90.5	626.8
9月	264.8	121	124.3	77	587.1
10月	287.8	129.5	146.3	93.5	657.1
11月	275.5	141.3	125.5	99.5	641.8
12月	249	127.5	128.8	112.5	617.8
1月	234.5	122	133	108.5	598.0
2月	235.5	111.8	144	94.5	585.8
3月	246.8	101.8	127.5	89.8	565.9
計	3123.7	1542.0	1545.5	1130.4	7341.6

（前年度比：△15.8時間）

祝梅ヘルパーステーション

介護度別年間実利用者人数

【単位：名】

事業対象者	支援Ⅰ	支援Ⅱ	介護Ⅰ	介護Ⅱ	介護Ⅲ	介護Ⅳ	介護Ⅴ	合計
Ⅰ	17	16	26	11	7	1	3	82

（合計値前年度比：+30人名）

サービス提供時間数

【単位：時間】

	介護予防	生活援助	身体・生活	身体介護	合 計
4月	89.3	69.3	93.8	55	307.4
5月	99.3	78.3	100.5	69.5	347.6

6月	77.3	72.5	92.8	57.8	300.4
7月	95.3	84	97.5	66.3	343.1
8月	89.5	89.3	72.3	64.3	315.4
9月	85.3	99.3	70	62.8	317.4
10月	94.3	99	80.5	59.8	333.6
11月	84.5	95.5	73.3	53.3	306.6
12月	87.3	117.8	66.8	47.5	319.4
1月	85	123	73.5	37	318.5
2月	78	124.8	82.8	37.5	323.1
3月	85.3	127.3	96.3	46.3	355.2
計	1050.4	1180.1	1000.1	657.1	3887.7

(前年度比：合計+272.4 時間)

(40) デイサービスセンター事業（指定（介護予防）通所介護事業・通所型サービス）

介護認定を受けた高齢者の方などを対象に、生活相談員が作成したサービス計画により、介護職員の介助による特殊浴槽やスロープを活用した入浴、リハビリ運動から脳トレーニングと体力測定、季節に応じた多様なレクリエーション、治療食や和洋食などの豊富なメニュー、市内・市外への野外活動と買物などニーズに合わせたイベントを実施することで、利用者の身体機能維持向上、社会参加の促進及び家族の介護負担軽減を図りました。

また、新型コロナウイルス対策として、施設消毒、職員の健康管理を徹底し安全なサービスの提供に努めました。

新富デイサービスセンター

介護度別年間実利用者人数

【単位：名】

事業対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
6	17	21	65	21	12	3	4	149

(前年度比：合計+1 名)

介護度別延利用回数

【単位：回】

	事業対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
4月	30	36	89	304	167	45	13	16	700
5月	32	38	93	293	158	70	0	22	706
6月	27	34	91	296	147	75	13	18	701
7月	29	37	101	322	158	81	17	22	767
8月	26	37	83	306	168	72	11	21	724
9月	25	36	77	263	178	78	11	18	686
10月	29	60	95	310	177	73	13	23	780

11月	30	52	88	308	151	81	9	24	743
12月	22	55	83	308	139	64	15	21	707
1月	23	56	81	327	150	54	15	22	728
2月	23	57	85	353	160	39	17	23	757
3月	25	59	89	349	167	17	7	32	745
計	321	557	1,055	3,739	1,920	749	141	262	8,744

(前年度比:合計+520回)

祝梅デイサービスセンター

介護度別年間実利用者人数

【単位:名】

事業 対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
2	24	19	67	24	14	4	0	154

(前年度比:合計+7名)

介護度別延利用回数

【単位:回】

	事業 対象 者	支援 1	支援 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合計
4月	0	49	83	343	139	75	28	0	717
5月	0	71	88	362	133	80	29	0	763
6月	0	57	76	363	122	79	26	0	723
7月	0	77	82	378	140	80	27	0	784
8月	4	59	73	400	133	78	26	0	773
9月	3	61	70	361	137	81	22	0	735
10月	4	61	89	374	139	98	24	0	789
11月	7	54	94	353	141	92	8	0	749
12月	8	60	75	337	120	65	0	0	665
1月	4	57	74	353	132	63	0	0	683
2月	3	50	80	380	159	68	0	0	740
3月	2	56	65	372	165	65	8	0	733
計	35	712	949	4,376	1,660	924	198	0	8,854

(前年度比:合計△192回)

(41) ケアマネジャーによる支援事業（指定居宅介護支援事業）

要介護認定を受けた高齢者の方などを対象に、ホームヘルプやデイサービスなどの居宅系介護保険サービス事業、福祉用具、その他の多様な社会資源を活用し在宅での生活が継続できるよう、ケアマネジャーが介護サービスの計画を立案し、それぞれの事業所と適宜連携を図りながら継続した支援を行いました。

新富ほっとす支援事業所

介護度別利用者人数

【単位：名】

	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合計
4 月	129	55	16	13	4	217
5 月	137	55	18	14	4	228
6 月	137	54	19	12	5	227
7 月	144	50	18	12	5	229
8 月	142	51	26	12	6	237
9 月	143	50	18	12	4	227
10 月	145	49	18	12	4	228
11 月	146	42	21	12	4	225
12 月	149	44	24	11	4	232
1 月	143	43	23	13	4	226
2 月	152	43	23	12	5	235
3 月	146	44	21	12	6	229
計	1,713	580	245	147	55	2,740

（前年度比：合計+742 名）

(42) 障がい者ホームヘルプサービス事業（指定居宅介護支援事業）

障がいのある方が安心して日常生活を送るために、サービス提供責任者が、利用者個々の状況に即した訪問介護計画書及び手順書等を作成し、ホームヘルパーと連携を図りながら掃除、洗濯等の家事援助及び入浴等の身体介護を実施しました。

- ・利用者実人数 16（前年度比：△4 名）
- ・延提供時間 2443.75 時間（前年度比：△5.5 時間）

(43) 介護の専門職育成事業

教育機関及び福祉機関が実施する介護や福祉の人材育成に係る実習生を受け入れ、福祉・介護員養成の協力支援に努めました。

また、職員の福祉・介護研修を計画的に実施し、職員の技術向上に努めました。

- ・実習受け入れ施設 12 施設
- ・実習人数 21 人

※ (65) きずなポイント事業の実施【市受託事業】

高齢者がボランティア活動を通して自身の介護予防につなげるとともに、地域の支え合いに参加することを目的とする「きずなポイント事業」を市から受託し、管理機関としての役割を担い実施しました。

ア 実施状況

1.ボランティア登録講習会	3回(5月、7月、9月)
2.ボランティアの登録状況 登録者数(うちボランティアセンター新規登録) <内訳> ・男女比 ・最高齢 ・平均年齢	235名(内23名) 男性84名・女性151名 89歳(男性) 74.3歳
3.実活動者数(平均)	74.7名
4.受入施設等 ・高齢者支援施設 ・子育て支援施設 ・介護予防事業	35施設 19施設 10か所(コミセン)
5.ボランティアの活動内容	10種類
①囲碁・将棋などの趣味活動の相手(108件)、②入所者・利用者の話し相手(138件)、 ③入居者・利用者に対する芸能等の披露(68件)、④レクレーション補助(52件)、 ⑤食事介助の補助(48件)、⑥散歩の付添い(0件)、⑦保育の補助(12件)、 ⑧施設行事の手伝い(30件)、施設内外環境整備(50件)、⑩その他(26件)	
6.その他の管理業務	
①ボランティア保険の加入手続き、②ボランティア手帳の作成及び交付 ③登録及び更新、④受入施設等の登録受付、⑤受入施設等とボランティア調整ポイントの付与、換金(寄付)申請受付	

イ きずなポイント事業ボランティア登録講習会

ボランティア講話や事業概要の説明等、事業に登録して活動するための必須講習会及び登録者の交流を目的とした交流事業を開催しました。

① ボランティア登録講習会／受講者計40名(前年度比 8名増)

	第1回	第2回	第3回
日時	5月11日	7月11日	9月5日
会場	千歳市社会福祉協議会 会議室 2.3		
受講者	16名(うち登録9名)	13名(うち登録9名)	11名(うち登録5名)
講師	笑華尊塾塾長 塩谷隆治氏		

・内 容 ※全日程共通

講演:「まちづくりとボランティア～支え合いの地域を目指して～」

②登録ボランティアサロン / 参加者計 101 名（前年度比 37 名減）

	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回
と き	6 月 7 日	9 月 7 日	11 月 16 日	2 月 8 日
参加者	37 名	中止	28 名	36 名
内 容	①講話 笑顔 で暮らすコツ 「病気も防げ る笑顔の作り 方①」 講師 吉 裕 子氏（一般社団 法人マインド デザイン協会） ②脳トレーニ ング体験（各自 希望の体験に 参加） 健康マージヤ ン、折り紙、五 目並べ、UNO、 囲碁		①講話 笑顔 で暮らすコツ 「病気も防げ る笑顔の作り 方②」 講師 菅野ゆ かり氏（一般社 団法人マイン ドデザイン協 会代表理事） ②脳トレーニ ング体験（各自 希望の体験に 参加） 健康マージヤ ン、折り紙、ふ まねっと、オセ ロ	①講話 笑顔 で暮らすコツ 「病気も防げ る笑顔の作り 方③」 講師 菅野ゆ かり氏（一般社 団法人マイン ドデザイン協 会代表理事） ②脳トレーニ ング体験（各自 希望の体験に 参加） 健康マージヤ ン、折り紙、ふ まねっと、囲 碁、けん玉

・ 会 場 千歳市社会福祉協議会会議室 *全日程共通

(67) 千歳市生活支援コーディネーター業務【市受託事業】

高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくため地域における、生活支援等の体制整備に向けた調整役として第 1 層（市区域）及び第 2 層（日常生活圏域）生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を配置し、多様な主体間での連携・協働による取り組みを進めました。また、地域の新たな居場所づくりとして、買い物や散歩のついでに気軽に立ち寄れ、介護予防の取り組みや健康相談が行える地域交流の場づくりを進めました。

① 生活支援体制整備事業「ちょこっと茶屋」開催

と き 令和元年 6 月 6 日、7 月 4 日、8 月 1 日、9 月 5 日、10 月 3 日、11 月 7 日、
12 月 5 日、令和 2 年 1 月 9 日、2 月 6 日、3 月 5 日(中止)

会 場 コープさっぽろパセオすみよし店

出席者 272 名(延べ人数)

内 容 血圧、握力測定、健康相談その他、介護予防に関する講話等

② 生活支援体制整備事業「いぶすき茶屋」開催

と き 令和元年7月24日、8月28日、9月24日、10月16日、11月5日、11月20日、12月18日、令和2年1月15日、2月19日、3月18日(中止)

会 場 指宿公園パークゴルフ場(7月～11月)/ラッキー千歳錦町店(11月～3月)

出席者 252名(延べ人数)

内 容 血圧、握力測定、健康相談その他、介護予防に関するノルディックウォーキング等

③ 生活支援体制整備事業「きずな茶屋」開催

と き 令和元年10月24日、令和元年11月8日

会 場 社会福祉協議会、北ガス文化センター

出席者 89名(延べ)

内 容 認知症の人が役割を持ちいきいきと活動する場の創出と茶屋に関わるスタッフ及び来場者に向けた認知症に対する理解促進と交流の促進

④ 生活支援体制整備事業「大人の折り紙サロン」開催

と き 令和元年5月7日、5月24日、6月28日、7月25日、8月23日、9月27日、10月25日、11月22日、12月20日、令和2年1月24日、2月28日(中止)、3月27日(中止)

会 場 千歳市社会福祉協議会

出席者 187名(延べ)

内 容 介護予防とボランティア活動への参加を目的とした折り紙サロンを開設し、完成品を市内の子育て支援施設や新千歳空港内店舗に寄贈

⑤ 地域サロン実践発表会開催

と き 令和元年11月8日

会 場 北ガス文化ホール(千歳市民文化センター)

出席者 158名

内 容 介護の日フェアの一環として次の取り組みを行いました。

・地域サロン発表会(ちょこっと茶屋、いぶすき茶屋、大人の折り紙サロン)

・きずな茶屋

・歌声喫茶

⑥ 市町連町内会福祉部長等研修会

と き 令和元年11月18日

会 場 中心街コミセン

出席者 39名

内 容 ヤマセミねっと事業説明会、グループワーク(地域課題の共有)

⑦ 千歳権利擁護懇談会らいとりんく出前講座

と き 令和2年2月25日

会 場 社会福祉協議会

出席者 生活支援コーディネーター1名

内 容 生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーター業務について説明

⑧ 通いの場・生活支援等サービスガイドブック掲載情報の更新

通いの場(サロン、老人クラブ等)：105 件、生活支援等サービス：47 件、医療・介護施設：19 件

⑨ 通いの場・生活支援等サービスガイドマップ【おさんぽなび】の作成・配布

掲載内容 介護予防の通いの場、地域のおでかけ先情報

作成部数 5,000 枚(各圏域 1,000 枚×5 圏域)

配布先 町内会、地域サロン等

⑩ 事業周知

・生活情報誌「ちゃんと」に生活支援コーディネーター活動記事掲載の掲載(毎月)

・広報ちとせ3月号生活支援コーディネーター特集

⑪ 「生活支援体制整備事業 生活支援コーディネーター」専用サイトの運用

生活支援コーディネーターが取材した地域づくり情報を@レポートとして掲載したほか、事業紹介、事業紹介動画を公開し情報発信を図りました。

・レポート数：88 回

⑫ ネットワークの構築

第2層協議体(日常生活圏域別サロンマップ作成委員会)による関係者間の助け合いの地域づくりに向けた情報交換、情報共有を行いました。

・会議等の実施回数 12 回

(内訳：西区1回、東区2回、北区1回、南区5回、向陽台区3回)

⑬ 他市町村の取り組みに係る情報交換

・北広島市生活支援コーディネーター(みなみ地区包括支援センター)との情報交換

と き 平成31年4月8日

会 場 千歳市社会福祉協議会 事務所

出席者 北広島市みなみ地区包括支援センター 1 名

千社協 2 名 計 3 名

・恵庭市、恵庭市社協の視察受け入れ

と き 令和元年9月20日

会 場 千歳市社会福祉協議会 会議室

出席者 千歳市・千歳市社協 6 名

内 容 ヤマセミねっとの事業説明

・上士幌町社協の視察受け入れ

と き 令和元年12月6日

会 場 社会福祉協議会

出席者 千歳市・生活支援コーディネーター 7 名

内 容 千歳市の地域情報、千歳市社協の地域福祉事業紹介、上士幌社協の地域福祉事業紹介、生活支援体制整備事業

・夕張市社協の視察受け入れ

と き 令和元年12月13日

会 場 社会福祉協議会

出席者 生活支援コーディネーター2名

内 容 ヤマセミねっと事業説明、生活支援コーディネーター業務に関する情報交換

⑭ 外部研修・会議等の参加

・市内での開催

開催日	主催	内容	参加人数
令和元年5月15日	あったかネット向陽台	同業種による情報交換及び職種別交流会	2
令和2年1月15日			
令和元年7月11日	南区地域包括支援センター	任意後見制度勉強会	2
令和元年8月16日、 8月29日	介護・認知症ネットワーク会議	STまつり開催企画会議	1
10月14日		ST（言語聴覚士）を中心とした認知症予防のイベントの開催支援	2
令和元年9月5日	向陽台町内会	向陽台地区各町内会福祉部長との情報交換	2
令和元年10月1日	つながる東区の輪	東区圏域在住の方4事例について検討会	1
令和元年11月25日	千歳市	地域福祉勉強会・講演会	
令和元年12月1日	F Pスペース千歳	ファシリテーター養成講座	2
令和2年1月23日	千歳市	ちとせ地域福祉ネットワーク会議	2

・市外での開催

開催日	主催	内容	参加人数
令和元年7月18日、 19日	北海道社会福祉協議会	他市町村の生活支援体制整備事業の取り組みについて情報交換	1
令和元年10月9日 令和元年11月18日 令和元年12月19日	北海道社会福祉協議会	生活支援コーディネーター連絡会議	3
令和元年10月11日	全国移動サービスネットワーク	高齢者等の移動・外出支援を考えるフォーラム	1
令和元年11月29日	全国コミュニティライフサポートセンター	生活支援コーディネーター全国研修	2
令和2年1月14日	石狩管内図書館協議会	石狩管内図書館協議会研修会	2

⑮ 視察研修

・登別市

と き 令和2年2月4日

会 場 登別市社会福祉協議会

出席者 生活支援コーディネーター1名

内 容 登別市で行われている取り組みやちょこっと茶屋等について視察と情報交換

・滝川市

と き 令和2年2月12日

会 場 滝川市介護福祉課地域包括支援センター

出席者 生活支援コーディネーター1名

内 容 滝川市の生活支援体制整備事業取り組みについて視察と情報交換

・苫小牧市

と き 令和2年2月14日

会 場 苫小牧市社会福祉協議会

出席者 生活支援コーディネーター1名

内 容 苫小牧市で行われている活動について情報交換

⑯ ちとせ市民ふくし講座【地域づくり編】の開催は、25 ページ「(14) 小地域福祉活動研修会の開催」に同じ

5 悩みごとを気軽に相談できる相談活動と権利擁護の取り組み、自立に向けた支援

(44) 相談所機能の充実

家庭生活や社会生活における相談経験や実績が豊富な家庭生活カウンセラークラブに相談員を依頼し、日中の相談に加えて夜間の相談を新たに開設するなど、悩みごとを抱えた人がいつでも気軽に相談できる場を拡充しました。

ア 相談員 千歳市家庭生活カウンセラークラブ

イ 開設日 来所相談・電話相談

毎週火・水曜日 13時～16時

第2・4木曜日 18時30分～20時30分

ウ 取扱件数 372件（前年度比42件増）

エ 相談者数 延べ333名（前年度比83件増）

男性：186名（49.6%）、女性：189名（50.4%）

オ 相談方法 来所：189名（50.4%）、電話：186名（49.6%）

カ 相談内容別処理状況

（件）

No.	相談事項	取扱件数	処理事項					
			解決	再来	民生委員	他機関	その他	自助支援
1	生 計	192	103	38	0	32	16	3
2	住 宅	9	3	0	0	3	3	0
3	医 療	5	2	0	0	1	2	0

4	教 育	7	1	2	0	3	0	1
5	家族関係	69	42	19	0	7	1	0
6	人間関係	47	38	7	0	2	0	0
7	福祉関係	4	2	0	0	2	0	0
8	社会生活	5	5	0	0	0	0	0
9	人権法律	1	1	0	0	0	0	0
10	償 還	2	0	0	0	0	2	0
11	その他	31	15	9	0	2	1	4
合 計		372	212	75	0	52	25	8

(45) 各種相談機能団体との連携強化

ア 千歳市各種相談員連絡協議会理事会

と き 令和元年5月17日

会 場 千歳市役所

出席者 事務局1名

イ 千歳公共職業安定所管内生活保護受給者等就労自立促進協議会

と き 令和元年6月18日

会 場 ハローワーク千歳

出席者 事務局1名

ウ 千歳市各種相談員連絡協議会総会

と き 令和元年5月30日

会 場 千歳市福祉センター

出席者 事務局2名

エ 千歳市各種相談員連絡協議会理事会

と き 令和元年9月6日

会 場 千歳市役所

出席者 事務局1名

オ 千歳市各種相談業務案内の街頭啓発及び総合相談所

と き 令和元年10月8日、10月11日

会 場 イオン千歳店、千歳市福祉センター

出席者 事務局1名

カ 千歳市要保護児童地域ネットワーク協議会研修会

と き 令和2年2月20日

会 場 中心街コミュニティセンター

出席者 事務局1名

(46) 日常生活自立支援事業等の利用に係る緊急事務管理

日常生活自立支援事業等を利用するまでの間、利用者の生命、健康及び財産の保護を図るため、本人に代わり緊急事務管理を行いました。

ア 契約件数（3月31日現在）2件（認知症高齢者2件）

イ R元年度中の新規契約・解約

・新規：5件（認知症高齢者3件、知的障がい者1件、精神障がい者1件）

・解約：3件（認知症高齢者1件、知的障がい者1件、精神障がい者1件）

（理由）後見人等選任1件、日常生活自立支援事業1件、施設入所1件

(47) 日常生活自立支援事業の推進【道社協受託事業】重点事項

高齢や障がいにより日常生活の判断能力に不安があり、在宅で生活している方または在宅で生活する予定の方に、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理等の支援を行いました。

ア 相談援助件数 403件（内訳：制度問合せ4件、初回相談11件、相談援助388件）

イ 研修会及び会議

① 第1回新任生活支援員研修会

と き 令和元年9月20日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

参加者 7名（生活支援員として新たに登録を希望する方）

② 第2回新任生活支援員研修会

と き 令和2年3月16日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

※新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止

③ 北海道地域福祉生活支援センター石狩地区 自立生活支援専門員/生活支援員研修会

と き 令和元年6月11日

会 場 札幌市

参加者 8名（内訳：自立生活支援専門員1名、生活支援員7名）

④ 生活支援員連絡会議

と き 令和2年3月16日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

※新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止

ウ 生活支援員登録状況

・登録者数 27名（3月末現在）

エ 契約件数 20件（認知症高齢者4件、知的障がい者1件、精神障がい者15件）

・契約延べ件数 26件（前年度28件）、新規契約件数 5件（前年度8件）

オ 啓発・広報事業

・社協広報紙掲載による啓発

発行回数・発行部数：「今日から、」年2回、発行部数：42,500部

- ・社協 HP への事業掲載
- ・事業パンフレットの配布

配布先：市役所、民生委員児童委員、介護予防センター、地域包括支援センター、障がい者総合支援センター、指定居宅介護支援事業所、就労支援機関、医療機関、障がい者福祉サービス提供事業所

(48) 生活応急資金貸付

低所得者のための不時の出費等により生活がおびやかされ、資金の融通を他から受けることが困難である世帯に対し、一時資金の貸付を行うとともに相談援助を行いました。

ア 生活応急資金貸付状況

- ・貸付件数 61 件（前年度比 17 件増）
- ・貸付金額 1,885 千円（前年度比 335 千円減）
- ・償還件数（過年度・当年度貸付分）75 件
- ・償還金額（過年度・当年度償還分）1,678,000 円

区 分	件 数		金 額（円）		償還指導（件）
	30 年度	元年度	30 年度	元年度	
貸 付	44	61	1,550,000 円	1,885,000 円	督促通知 27 件(延) 居住地調査 8 件
償還 (過年度貸付分)	20	10	243,000 円	136,000 円	
償還 (当年度貸付分)	55	54	1,435,000 円	1,635,000 円	

イ 生活応急資金償還金納入督促の発行 年 1 回（11 月）

ウ 生活応急資金滞納世帯訪問調査 年 1 回（3 件）

(49) 食料支給サービス

生活支援の相談を受ける中で、緊急的な食糧確保の必要な世帯に食料支給を行いました

支給件数 (支給世帯数)		支給世帯の 家族総数（人）		支給内容・数量		
30 年度	元年度	30 年度	元年度		30 年度	元年度
47	40	72	55	精米（kg）	51	51
				惣菜缶詰（個）	181	163
				水（500ml）	0	0
				レトルトカレー	0	155
				カップめん	177	165

- ・北海道共同募金会を通じて、(株)ダイヘン様より、子どもの貧困支援事業として、33万5千円の助成を受け、子どものいる世帯への食糧支援を開始しました。

(50) 生活福祉資金貸付【道社協受託事業】

他の貸付制度が利用できない低所得世帯や障がい者・高齢者世帯、失業者の経済的自立と生活の安定を目指し、様々な用途に応じた貸付を行いました。

ア 生活福祉資金取扱状況

区 分		貸付件数	貸付額（円）	償還指導(件)
福祉資金	緊急小口資金	6	470,000 円	139 件
	緊急（特例） 小口資金 ※コロナウィ ルス関連	17	2,200,000 円	
	転宅費	1	424,000 円	
	冠婚葬祭経費	1	216,000 円	
教育支援資金	教育支援費	6	2,820,000 円	
合 計		31	6,130,000 円	139 件

※償還指導の方法 文書、電話、来所

イ 千歳市生活困窮者自立支援連絡調整会議

と き 令和2年1月29日

会 場 千歳市役所

出席者 事務局1名

(51) 特別生活資金貸付【道社協受託事業】

燃料費等冬期の生活を確保する資金を必要とする年金等を受給する高齢者、障がい者世帯、特定疾患患者世帯へ貸付を行う制度で、今年度については貸付実績はありませんでした。

(52) 屋根の雪下ろしサービス助成事業

住宅の屋根の雪下ろしで苦勞している持家の高齢者世帯や障がい者世帯等に対し、居住する住宅の屋根の雪下ろしに要する経費を助成する制度で、社協広報紙及びホームページに掲載したほか、民生委員児童委員へ案内文書を送付し事業周知を図り取り組みましたが、今年度については申し込みはありませんでした。

(68) 法人後見事業

日常生活自立支援事業等の利用者の中で、身寄りがなく、判断能力の低下により契約継続が困難になった方に対して、成年後見人等を受任し、財産管理、身上監護などの後見事

務を行う法人後見事業を実施しました。

- ① 相談援助件数 124件
- ② 現受任件数5件（認知症高齢者4件、知的障がい者1件）
- ③ 令和元年度市長申立てによる法人後見受任1件

基本計画3「地域福祉を先導する社協づくり」

6 新たな制度、複合的生活課題等に対応する助け合い活動の創出や仕組みづくり

(54) 新たな制度、権利擁護などの課題に対応する事業や仕組みの検討 重点事項

介護保険制度の改正など新たな制度への対応や住民の権利擁護など複合的な生活課題に対する助け合い活動や仕組みづくりを検討しました。

ア 「ちとせ学習チャレンジ塾」応援食事会や地域食堂等への支援

経済的な理由から塾に通うことができない子どもたちを対象に、自主的に学べる場を提供する、市主催の「ちとせ学習チャレンジ塾」とタイアップし、ボランティアによる食事提供や講話などを通して、進路に向けて応援する取組みを行いました。

と き 令和元年7月31日、令和2年1月20日

会 場 千歳市総合福祉センター

出席者 1回目～35名（中高生10名、支援ボランティア9名、スタッフ16名）

2回目～38名（中高生15名、支援ボランティア8名、スタッフ15名）

イ 暮らしのちょっと応援サービス事業（ヤマセミねっと）

住民相互の助け合いを基本に、制度の狭間のニーズなど、生活のちょっとした困りごとの支援を通じて、助けたり、助けられたり、お互いさまの地域づくりを進めるため、住民参加型の有償サービス「暮らしのちょっと応援サービス事業（ヤマセミねっと）」を実施しました。

また、利用事例を紹介するパンフレットを作成し、事業説明会や各種集まりの場で配付するなど制度の周知を図りました。

① 事業説明会・研修会の開催

・暮らしのちょっと応援サービス事業説明会・事業説明出前講座

と き 平成31年4月23日、令和元年5月8日、5月14日、5月15日、5月17日、5月21日、5月24日、6月11日、6月19日、11月18日（10回）

会 場 みどり団地自治会館、北栄団地シルバーハウジング、柏陽グランセラ、福住町内会館、鉄東コミュニティセンター、花園コミュニティセンター、泉沢向陽台コミュニティセンター、中心街コミュニティセンター、千歳市社会福祉協議会

出席者 延214名

協力者登録 11名（合計65名）

内 容 暮らしのちょっと応援サービス事業の説明会

- ・協力者登録養成講座の開催（ちとせ市民ふくし講座「ボランティア活動編」に統合して開催）

と き 令和元年9月28日

会 場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）

出席者 100名

内 容 講演「ボランティア活動編」～ボランティアで豊かな人生づくり～

講師 木原 孝久 氏

（住民福祉総合研究所 所長）

- ・ヤマセミねっと事業視察受け入れ

と き 令和元年9月20日（恵庭市社協）、12月6日（上士幌町社協）、
12月13日（夕張市社協）

会 場 千歳市社会福祉協議会

出席者 延29名

内 容 暮らしのちょっと応援サービス事業と活動状況の説明

② 事業周知

- ・社協事務所正面玄関に看板設置（8月、3月）
- ・周知用チラシ、ポスター、宣伝用ポケットティッシュ作成配付掲示活動
- ・社協だより「今日から」、広報ちとせ事業周知記事の掲載

③ 支援状況

	実利用者数	支援回数（延べ）	実協力者数	協力者派遣人数（延べ）
令和元年度	37名	165回	35名	175名
平成30年度	28名	74回	28名	77名

④ 支援内容（延べ回数）

家事援助							外出支援		話し相手	ワンポイント			合計
掃除洗濯	買物	ごみ出し	電球取替	簡単大工	草取り	木伐採	通院	散歩	代筆	衣類整理	家具移動	その他	
24	10	85	1	4	17	7	3	6	1	2	3	2	165

ウ 千歳市成年後見支援センター運営事業【市受託事業】新規

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者その他の判断能力の不十分な市民が、住み慣れた地域で安心して暮らすため、福祉・介護・医療・法律等の関係機関と連携し、成年後見制度を適正に利用できるように支援するとともに、市民が後見人業務の新たな担い手として活躍できるよう支援することを目的とする。

（ア）相談実績（開設日10月23日からの累計）

- ・相談件数 84件（認知症高齢者53件、知的5件、精神5件、その他21件）
- ・相談時間 48時間25分
- ・後見支援員候補者登録 3名（男1名、女2名）

(イ) 広報及び啓発

①情報発信・周知

- ・社協だより「今日から、」やホームページでの情報発信
- ・ポスター、パンフレット、チラシ等を作成し、市役所及び医療機関等への設置
- ・「広報ちとせ」、タウン情報誌「ちゃんと」への掲載

②開設記念セレモニー（千歳市主催）

と き 令和元年 10 月 23 日
会 場 千歳市社会福祉協議会

③市民対象「開設記念講演会」

と き 令和元年 11 月 19 日
会 場 北ガス文化ホール
出席者 261 名
内 容 講演「認知症になった波平さん～契約社会と成年後見制度～」
講師 渡辺 哲雄氏（日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員）

④専門職対象「成年後見制度研修会」

と き 令和元年 12 月 19 日
会 場 千歳市社会福祉協議会
出席者 37 名
内 容 成年後見制度を取り巻く動向や課題等について

⑤出前講座

- ・成年後見制度研修会 延べ参加者 54 名
（自由ヶ丘老人クラブ勉強会、文京町内会シニアクラブ勉強会、千歳市尊厳死の会
役員会）

⑥職員研修

【内部研修】

- ・勉強会「家族信託制度について」
下野司法書士、西区地域包括支援センター 職員参加 2 名

【外部研修】

- ・相談援助職員専門研修
と き 令和元年 10 月 10 日・10 月 11 日
会 場 札幌市 かでる 2・7
- ・全国権利擁護支援実践交流会 in 札幌
と き 令和元年 10 月 12 日
会 場 札幌市 ホテルラフォーレ
- ・恵庭市成年後見支援センター研修会・講演会
と き 令和元年 10 月 17 日、11 月 20 日
会 場 恵庭市福社会館
- ・南区地域包括支援センター「成年後見制度」研修会
と き 令和元年 11 月 14 日

会 場 大和の里

- ・地域における権利擁護システム構築セミナー

と き 令和元年 11 月 28 日

会 場 札幌市 北海道第二水産ビル

- ・苫小牧市成年後見支援センター市民後見人養成講座事前説明会視察研修

と き 令和元年 12 月 13 日

会 場 苫小牧市社協

⑦成年後見制度推進に関する顧問との打合せ等

- ・成年後見制度推進に関する顧問契約締結（令和元年 11 月 1 日）

- ・顧問との打合せ・相談回数：11 回

⑧関係機関との連携強化

- ・千歳市地域包括支援センター長会議 2 回

- ・千歳市ケアマネジャーの会研修会 1 回

- ・千歳市虐待防止ネットワーク会議 1 回

- ・令和 2 年度市民後見人養成研修会千歳・恵庭合同開催打ち合わせ 3 回

- ・市長申立て検討ケースに係る医師との対応検討及び同行訪問 3 回

- ・市長申立て検討ケースに係る支援者会議 1 回

- ・道社協成年後見制度推進バックアップセンターとの打合せ 1 回

- ・家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会 1 回

エ 「第 7 次地域福祉実践計画」の策定 新規

令和 2 年度からの 5 ヶ年を計画期間とする「第 7 次地域福祉実践計画」を、各関係分野の 11 名で構成する地域福祉実践計画検証委員会において協議し、地域福祉懇談会やアンケート調査の結果を検証し、地域福祉を推進する中・長期的な計画を策定しました。

（検証委員会の内容は、5 ページからの会議等の開催状況に掲載）

(55) インフォーマルな住民活動の情報収集と提供

- ・収集した情報・提供方法

小地域福祉ネットワーク活動推進事業に取り組む町内会の活動を収集し、「活動報告集」を発行し、町内会・地区民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合へ配付しました。

7 社協組織の強化・充実

(56) 自主財源と公費財源の確保

役員を中心に個人賛助会員・団体賛助会員・企業会員の加入呼びかけを行い、会員会費制度の理解と協力をお願いしました。

ア 会員加入状況

	平成 30 年度	令和元年度	増減
個人賛助会費	670,000 円 (325 件)	658,000 円 (307 件)	-12,000 円 (-18 件)
団体賛助会費			
福祉団体等	460,000 円 (174 件)	392,000 円 (163 件)	-68,000 円 (-11 件)
老人クラブ	70,000 円 (35 件)	76,000 円 (36 件)	6,000 円 (1 件)
町内会	156,000 円 (65 件)	130,000 円 (60 件)	-26,000 円 (-5 件)
企業会費	1,120,000 円 (110 件)	1,220,000 円 (117 件)	100,000 円 (7 件)

イ 会員募集強調月間の実施内容

- ① 現会員への周知文書及びチラシ（郵便振替用紙同封）による勧奨
- ② 「今日から、」（7月号）、ホームページ等の広報媒体の活用
- ③ 社協事務所屋外（正面玄関）への周知看板の設置によるPR活動
- ④ 個人賛助会員、団体賛助会員、企業会員への会員章プレートの配付
- ⑤ 新会員加入促進のため当法人の取引業者様（未加入法人）に対して、会員会費の理解と協力を依頼（依頼26件）

ウ 継続的な加入につながる会費納入システムの導入

預金口座振替による会費の納入について、会員に対して案内し利用促進に努めました。

・口座振替登録件数 21 件

エ 会報「今日から、」の広告募集

会報「今日から、」へ広告を掲載する事業所等を募集しました。

広告掲載状況

	件数	金額	発行部数
令和元年度	48 件	180,000 円	(5月) 42,134 部 (11月) 42,104 部 (7月) 42,104 部 (1月) 42,419 部 (9月) 42,104 部 (3月) 42,419 部
平成 30 年度	36 件	130,000 円	(5月) 31,693 部 (11月) 42,144 部 (7月) 41,754 部 (1月) 42,164 部 (9月) 42,139 部 (3月) 42,134 部

オ ホームページバナー広告

社協ホームページへ広告を掲載する事業所等を募集しました。

広告掲載状況

	件数	金額	掲載料（1ヶ月）
令和元年度	3件	36,000円	1,000円
平成30年度	4件	23,000円	1,000円

カ 愛のポケット募金箱の設置協力

	件数	寄付金	募金箱設置個数
令和元年度	99件	357,043円	85個
平成30年度	106件	408,714円	99個

(57) 愛情銀行寄付金及び社会福祉基金の適切な運用

ア 愛情銀行の啓発

広報紙、パンフレット等によるPR活動の強化に努めました。

① 一般預託寄付金（物品除く）

	件数	寄付金
令和元年度	142件	3,333,167円
平成30年度	118件	3,344,257円

② 指定預託寄付金（物品除く）

	件数	寄付金
令和元年度	6件	87,509円
平成30年度	14件	114,796円

イ 社協会葬礼状利用の啓発

社協会葬礼状（香典による寄附）の全市的普及に向けて町内会及び市内各葬儀社の協力によりその推進を図りました。

	件数	寄付金
令和元年度	6件	280,000円
平成30年度	6件	370,000円

ウ 福祉機器購入積立金残高 657,894円

① リングプルの回収

	回収量	寄付換金
平成元年度	1,582 kg	20,607円
平成30年度	1,092 kg	29,268円

② ちとせ集団資源回収紙パック奨励金福祉寄附 63,802円

エ 交通遺児見舞金積立金残高 479,161円

① 交通遺児見舞金・援助金の支給

交通事故により遺児となった満18歳未満の者に対して、福祉向上に寄与するための援助金の支給です。今年度の支給はありませんでした。

オ 社会福祉基金運動の啓発

社会福祉基金寄附金 1件 89,010 円

カ 愛キャップ市民回収運動の協力

- ① 実施者 愛キャップ市民回収運動実行委員会
- ② ペットボトルキャップ回収量及び社会福祉基金寄附金

	回収量	寄附金
令和元年度	8,089 kg	80,890 円
平成 30 年度	8,901 kg	89,010 円

- ③ 社会福祉基金寄附金 80,890 円

キ 愛キャップ市民回収運動実行委員会の開催

- ① 日 時 令和 2 年 2 月 18 日
- ② 場 所 千歳市社会福祉協議会事務所 2 階 会議室 2. 3
- ③ 内 容 令和元年度愛キャップ市民回収運動結果について

(58) 理事会、評議員会、委員会等の活発化

理事会、評議員会、委員会等の活発化や責任ある理事体制の確保、重要事項の議決機関である評議員会の機能強化を図りました。（詳細は 5 ページからの会議等の開催状況に掲載）

(59) 人材の育成

研修体制の充実に努め、職員一人当たりの平均研修参加回数は 2.12 回でした。

（前年度：2.0 回）

※平均研修参加回数計算式：研修参加人数 106 名 ÷ 総合・嘱託職員数 50 名 = 2.12

ア 各種研修事業への参加

α. 役員研修

- 【6 月】 全道市町村社協会長・事務局長研究協議会（19～20 日）／1 名
- 【9 月】 石狩地区市町村社協会長等情報・意見交換会（5 日）／4 名

β. 職員研修（外部研修参加人数：106 名）

- 【4 月】 新入社員スキルアップ合同研修（17～19 日）／2 名
- 【5 月】 災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会（27～28 日）
／1 名
- 【6 月】 ノルディックウォーキング指導者養成講習会（1 日）／1 名
地域福祉生活支援センター専門員・支援員研修会（11 日）／1 名
高齢者虐待対応現任標準研修（12～14 日）／1 名
石狩振興局管内地域包括支援センター連絡会議企画運営委員会（17 日）
／1 名
介護保険制度の動向と法令遵守の管理体制（18 日）／1 名
全道市町村（新任）社協会長・事務局長研究協議会（19 日）／1 名
北海道災害ボランティアセンター初期支援チーム研修会（27 日）／1 名

- 【7月】全道新任社協職員研修会（1～3日）／2名
 広報研修会（5日）／10名
 サピエ研修会（11日）／1名
 全道社協職員研究協議会（18～19日）／1名
 認知症キャラバンサタール活動促進「チームオレンジ」説明会（18日）／1名
 ボランティア強化セミナー（26日）／1名
 総務担当者専門研修（31日）／2名
- 【8月】現場で役立つ医療と薬の知識向上研修（8日）／1名
 認知症サポーターキャラバンプロモーション会議（9日）／2名
 アンガーマネジメント研修（22日）／1名
 北海道介護支援専門員専門員研修ⅠⅠ回目（23日）／1日
 石狩地区ボラネット協議会（29日）／1名
- 【9月】介護支援専門員研修会（5～7日）／1名
 TKC 社福研セミナー（6日）／1名
 ファミサポアドバイザー意見交換会（12日）／2名
 地域ケアマネジメント実践研修（12～13日）／1名
 コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修（18～19日）／1名
 地域包括支援センター現任者研修（20日）／1名
 信頼を高めるチーム・苦情対応セミナー（20日）／1名
 石狩振興局介護保険施設等集団指導（24日）／1名
 介護保険施設等及び有料老人ホームに対する集団指導（24日）／1名
 医療政策の現状と医療介護の連携を学ぶ（26日）／1名
 恵庭市社協との業務・事業意見交換会（27日）／5名
 石狩管内地域包括支援センター連絡会研修（30日）／3名
- 【10月】介護支援専門員専門研修Ⅰ（2～3日）／1名
 介護現場で起こるハラスメント研修（3日）／1名
 介護予防マネジメント従事者研修（8日）／1名
 生活支援コーディネーター連絡会議（9日）／2名
 相談援助職専門研修（10日）／1名
 高齢者等の異動・外出支援を考えるフォーラム（11日）／1名
 日本認知症予防学会学術集会（11日）／1名
 全国権利擁護支援実践交流会（12日）／3名
 札幌市災害ボランティアセンター設置・運営研修（16日）／2名
 障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく集団指導（18日）／1名
 社会福祉士実習指導者養成講習（19～20日）／1名
 北海道介護支援専門員専門研修Ⅱ（23～25日）／2名
 認知症ケアスキルアップ研修（24日）／1名
- 【11月】石狩地区ボラネットスキルアップ研修（5日）／1名
 市町村地域ケア会議担当者意見交換会（5日）／1名

北海道介護支援専門員研修3回目(5～6日)／1名
 石狩振興局管内地域包括支援センター連絡会議(7日)／3名
 介護現場におけるクレーム対応研修(7日)／3名
 介護予防従事者研修会(11日)／1名
 北海道主任介護支援専門員専門員更新研修1回目(11～12日)／1名
 生活支援コーディネーター連絡会議(18日)／2名
 地域包括支援センター職員現任者研修(19日)／1名
 VR体験研修会(21日)／1名
 医療関係者等スルアップセミナー高齢者における糖尿病・サルコペニア対策(27日)／1名
 地域における権利擁護システム構築セミナー(28日)／2名
 地域づくり戦略セミナー(29日)／2名

【12月】体験学習ファシリテーター養成講座(1日)／2名
 INWA&JNFA 公認ノルディックウォーキング指導者更新講座(1日)／1名
 石狩地区災害ボランティア組織連絡会議(2日)／1名
 社会福祉法人会計セミナー(13日)／1名
 北海道主任介護支援専門員専門員更新研修2回目(16～18日)／1名
 石狩地区課題別対応会議(17日)／3名
 生活支援コーディネーター養成研修(19日)／1名

【1月】全道福祉の学習推進セミナー(8日)／1名
 石狩管内図書館協議会研修会(14日)／4名
 北海道主任介護支援専門員専門員更新研修3回目(15～16日)／1名
 北海道介護予防活動普及展開事業司会者養成研修(20日)／1名
 居宅介護支援事業所管理者研修(23日)／1名
 石狩振興局管内地域包括支援センター連絡会議企画運営委員会(28日)／1名
 石狩管内社協職員連絡協議会研修会(29日)／2名
 石狩管内社協職員連絡協議会研修会(29日)／1名

【2月】北海道視覚障害者情報提供施設協議会(4日)／1名

イ 内部職員研修の実施

- (1) 広報研修会(7/5)／10名
- (2) 安全運転講習会(9/26 移送介助サービスボランティア研修と併催)／34名
- (3) 職員研修

採用3年以降の総合職員を対象とした、業務の円滑試行に役立つ知識やスキル等を習得し、指導力の強化を図ることを目的とした内部研修の実施。

講 師：岡田光次郎 氏(よつば社会保険労務士事務所 社会保険労務士)

会 場：新富ほっとす2階研修室

	日 時	出席人数	研修テーマ(研修方法)
第1回	9/18(水) 17:00～18:30	9名	監督職員としてのリスク管理～ハラスメント対策基礎講座～(講演・グループワーク)

第2回	9/19 (木) 17:00～18:30	17名	リーダーとしてのリスク管理～ハラスメント対策基礎講座～（講演・グループワーク）
第3回	12/12 (木) 17:00～18:30	18名	リーダーとしてのリスク管理～職員のパワーハラスメント防止等に係るアンケート集計結果を受けて～（講演・グループワーク）
第4回	12/17 (火) 17:00～18:30	9名	監督者としてのリスク管理～職員のパワーハラスメント防止等に係るアンケート集計結果を受けて～（講演・グループワーク）

※第5回（3/12）、第6回（3/13）研修会はコロナウイルス感染症拡大防止のため開催延期

(60) 介護保険事業の健全な運営

職員研修・ミーティングなどの充実から介護職員のスキルアップを強化することで、重度介護者等に対する適切な介護サービスを提供するとともに介護サービス希望者の受入体制を強化し、実績にあった人員配置を行うことで、事業・財務運営の適切化に努めました。

・介護保険事業収益状況

サービス区分	3月末収益累計額	前年度比	備考
新富 訪問介護事業	34,471,533 円	1,315,117 円	障がい者福祉サービス含む
祝梅 訪問介護事業	13,513,021 円	2,001,379 円	障がい者福祉サービス含む
新富 通所介護事業	66,077,391 円	8,074,329 円	
祝梅 通所介護事業	64,805,832 円	-117,096 円	
新富 居宅介護支援事業	43,933,480 円	11,151,290 円	
祝梅 居宅介護支援事業	0 円	-5,118,990 円	
合 計	222,801,257 円	17,306,029 円	

8 広報活動の強化・充実

(61) 広報紙の発行、ホームページ、パンフレットの充実

ア 会報「今日から、」の発行

広く社協活動をお知らせするとともに、福祉の啓発を目的に発行し介護予防や福祉団体活動紹介の連載を掲載しました。また、編集会議を開催し、紙面の充実に努めました。

	平成 30 年度		令和元年度		配付方法
	回数	部数	回数	部数	
「今日から、」	6	242,028	6	253,284	生活情報誌「ちゃんと」への折込、配達地域指定郵便物(タウンメール)の利用、就労継続支援B型へ配付依頼、企業会員へ郵送

・編集会議（構成：広報委員1名、事務局職員4名）

平成31年4月3日、令和2年5月30日、6月4日、7月25日、8月1日、9月25日、10月2日、11月7日、12月5日、令和2年1月16日、1月31日、3月19日（12回）

イ ホームページの運用

事業の実施案内や報告などを細かに掲載し、タイムリーな情報発信に努めました。

- ・閲覧者数：48,230名（前年比：1,471減）
- ・ページ参照数（上位項目のみ記載）

採用情報	2,867
生活支援コーディネーター	2,503
子育て支援事業 (ファミリー・サポート・センター)	2,474
新富ほっとす	1,932

(62) 苦情解決処理体制の充実

苦情受付窓口となる第三者委員については、事務所内でのポスター掲示やホームページに掲載することで周知を図っています。

(63) 個人情報保護の強化

マイナンバー取扱規程及び取扱マニュアルに基づき、適切な個人情報の管理に努めています。

(64) 第56回千歳市社会福祉大会の開催

千歳市における社会福祉活動、社会福祉事業の推進に貢献し、または他の模範と認められる行為があった78個人及び8団体に対し、社会福祉の貢献・功労に関する表彰状の贈

呈を行いました。

と き 令和元年 11 月 8 日（金）

会 場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）中ホール

来場者 172 名 ※前年度比－74 名

表 彰 社会福祉功労表彰

社会福祉団体役員功労表彰：3 名

ボランティア活動功労表彰：11 名

町内会役員功労表彰：36 名

民生委員児童委員功労表彰：5 名

福祉委員功労表彰：19 名

町内会役員並びに福祉委員功労表彰：3 名

社会福祉貢献表彰

社会福祉貢献表彰：1 団体

社会福祉善行表彰

金品預託善行表彰：5 団体

ボランティア活動表彰：1 名 2 団体

その他

●財政状況の情報公開

ア 社会福祉法に基づく事業報告書・財産目録・貸借対照表及び収支計算の備え置き
（法人各事務所 5 カ所）

イ 「今日から、」での決算報告の掲載

ウ ホームページでの財務三表の公開

●事務所会議室の利用状況

	利用回数（回）		利用時間（時間）		利用人数（人）	
	30 年度	元年度	30 年度	元年度	30 年度	元年度
登録福祉団体	533	460	1,480	1,121.5	7,997	6,723
社協関係	546	537	1,856	1,378.5	6,673	6,258
千歳市関係	42	22	129	64	646	451
合 計	1,121	1,019	3,456	2,564	15,316	13,432

（利用人数前年度比：1,884 人減）